

Contents

製品について	2
前書き	2
付属品	2
接続する	4
ドライバをインストールする	6
Windows	6
mac	9
Linux	12
ドライバ	20
ドライバの見方	20
本機の設定	22
デジタルペンの設定	34
ドライバの設定	39
デジタルペンの使い方	43
トラブルシューティング	44

製品について

前書き



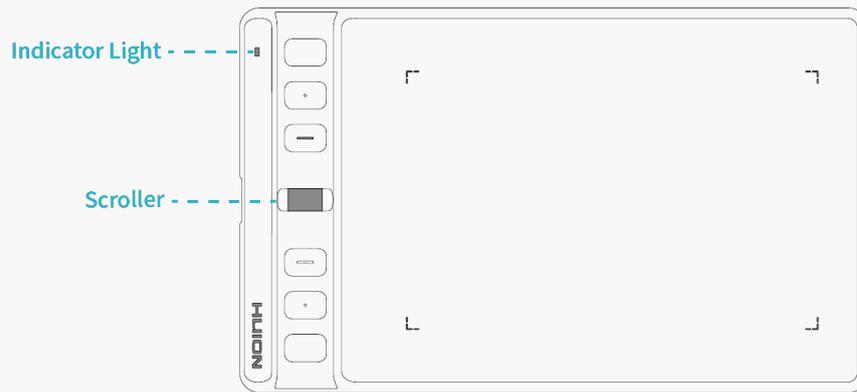
この度は、HUION Inspiroy 2 ペンタブレット (Inspiroy 2 S/M/L) をご利用いただきありがとうございます。Inspiroy 2は、革新的なスクローラーとカスタマイズ可能なプレスキーを搭載したHUION Inspiroyシリーズの第二世代で、より効率的にドローイングや創作を楽しむことができるプロフェッショナルなペンタブレットです。HUION Inspiroy 2を使えば、自由に文字を書いたりドローイングすることはもちろん、さまざまな幅の線や色調で絵を描くことができます。紙の上でペンを走らせているような体験をお楽しみください。

この使用説明書をよく読み、本製品をよりよく理解した上でご使用ください。

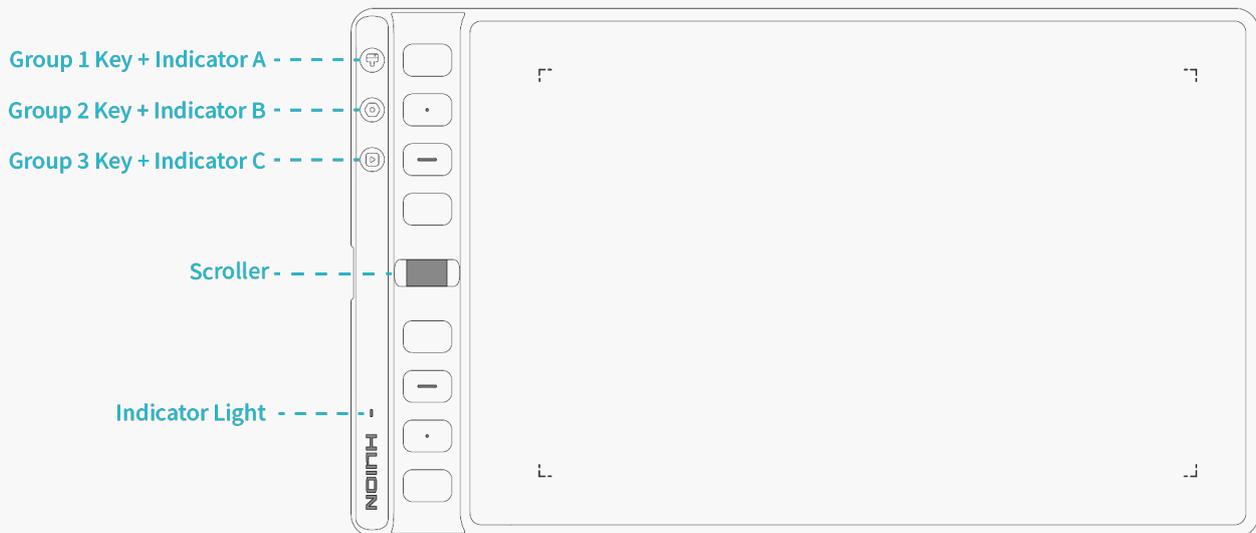
本書内の写真は一例です。あらかじめご了承ください。

付属品

各部のなまえとはたらき



Inspiroy 2 S



Inspiroy 2 M / L

表示灯:

ペンタブレットの表示灯を見れば、タブレットやデジタルペンのステータスが確認できます。

製品	色	ステータス
Inspiroy 2 S	薄暗い白	ペンタブレットと端末がケーブルで正常に接続されている
	明るい白	ペンのシグナルが検出されているか、いずれかのプレスキーが押された
製品	色	ステータス
Inspiroy 2 M/L	明るい白	ペンタブレットと端末がケーブルで正常に接続されている

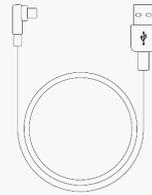
スクローラー：ホイールを回すと、現在設定されている機能が実行されます。

グループキー：

各グループキーは、プログラマブル（カスタマイズ可能）な8つのプレスキーとペンタブレットのスクローラーに割り当てられたショートカットのグループを制御します。ドライバーで設定することができます。

付属品

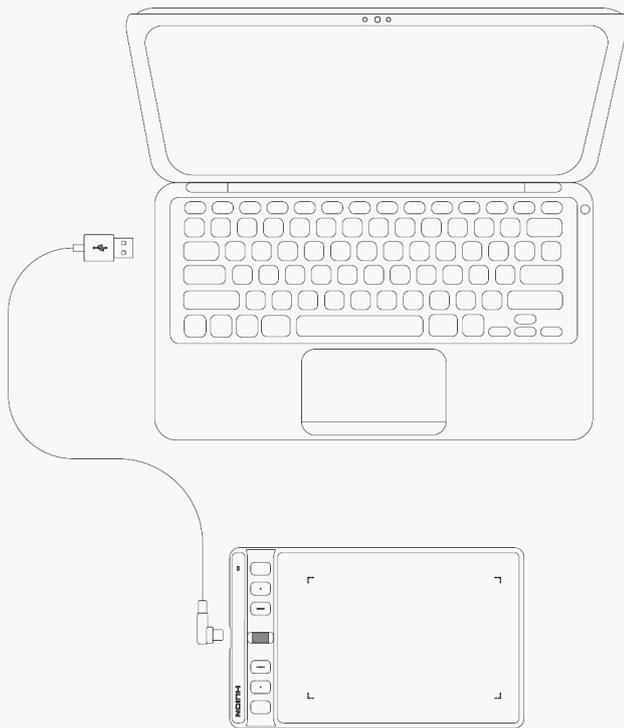
ペンタブレット本体 ×1
デジタルペン ×1
ペンホルダー ×1
替え芯クリップ ×1
替え芯 ×10
USB Type-Cケーブル ×1
クイックスタートガイド ×1



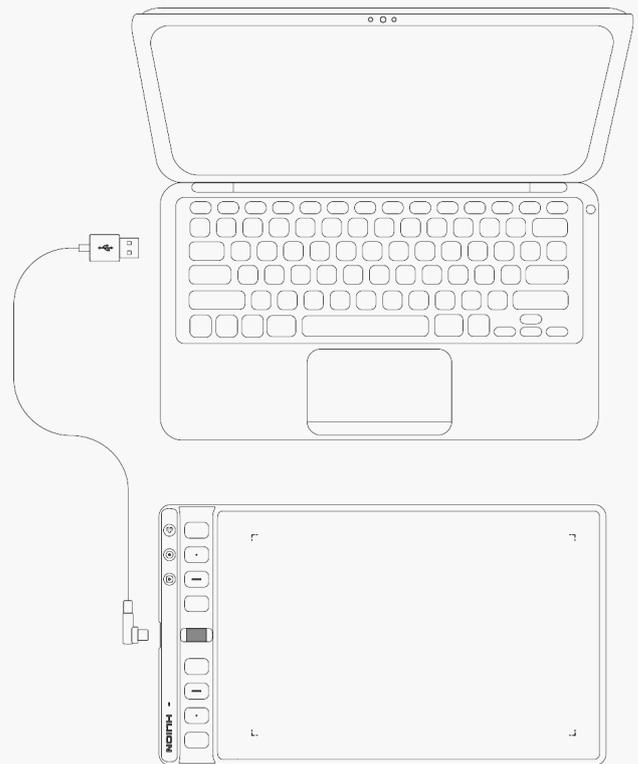
接続する

有線接続

- 1.箱からUSB-Cケーブルを取り出し（PCによってはUSB-Cアダプターが必要となります）、Inspiroy 2とPCを接続します。
- 2.当社の公式ウェブサイトから [Inspiroy 2] の専用ドライバをダウンロードしインストールします。
- 3.ドライバを起動し、 [Inspiroy 2] が表示されていることを確認します。正常に接続できたら準備完了です。



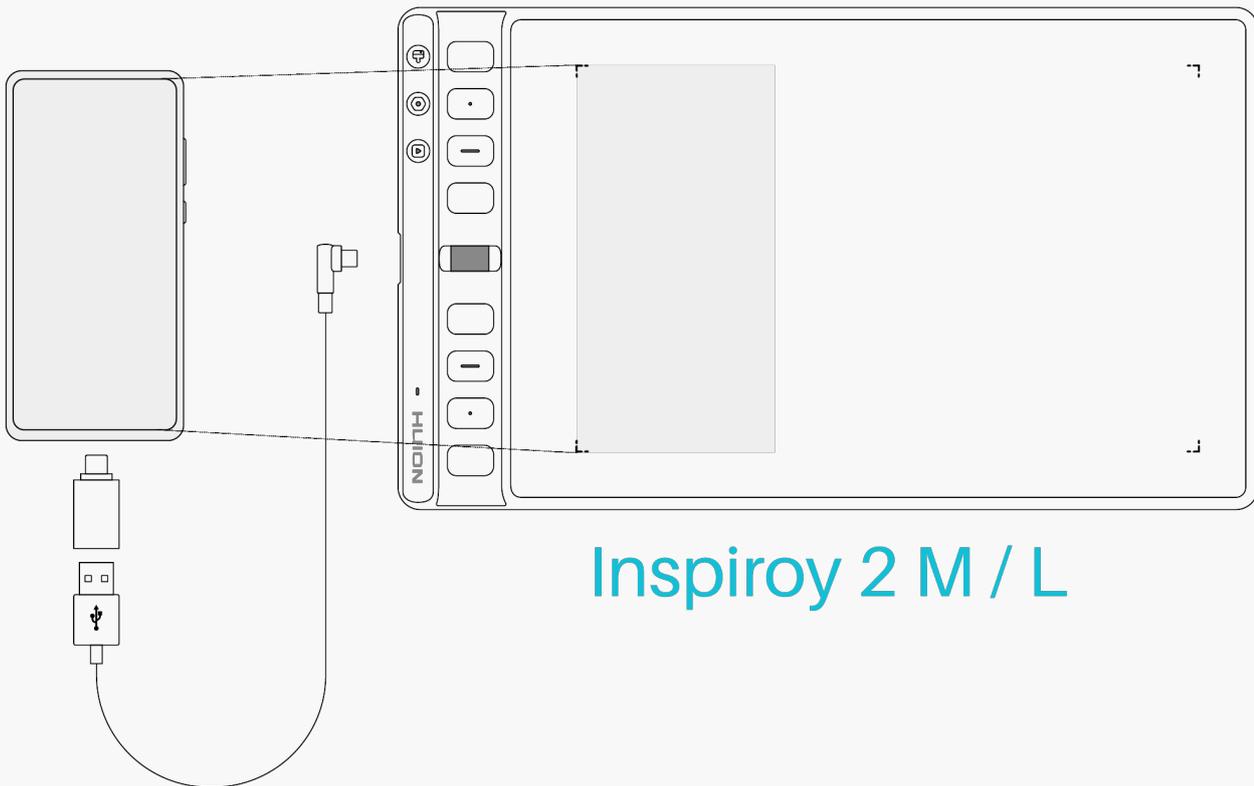
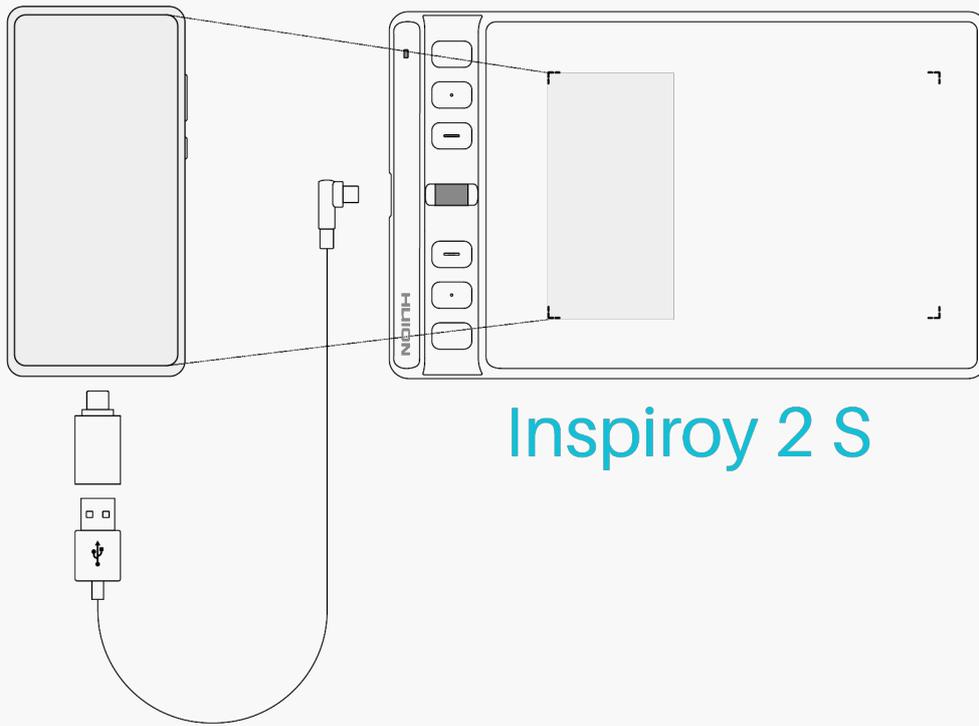
Inspiroy 2 S



Inspiroy 2 M / L

Androidシステムとの接続

1. お使いのスマートフォンやタブレットのOSがAndroid OS 6.0またはHarmonyOS以上で、OTGに対応していることをご確認ください。
2. 一部の機種では、携帯電話やタブレットの設定画面で「OTG」を有効にする必要があります。
3. USB-Cアダプターを取り出し、下図のようにペンタブレットとスマートフォン/タブレットを接続します。



ドライバをインストールする
Windows

Windowsデバイス用ドライバのインストール方法

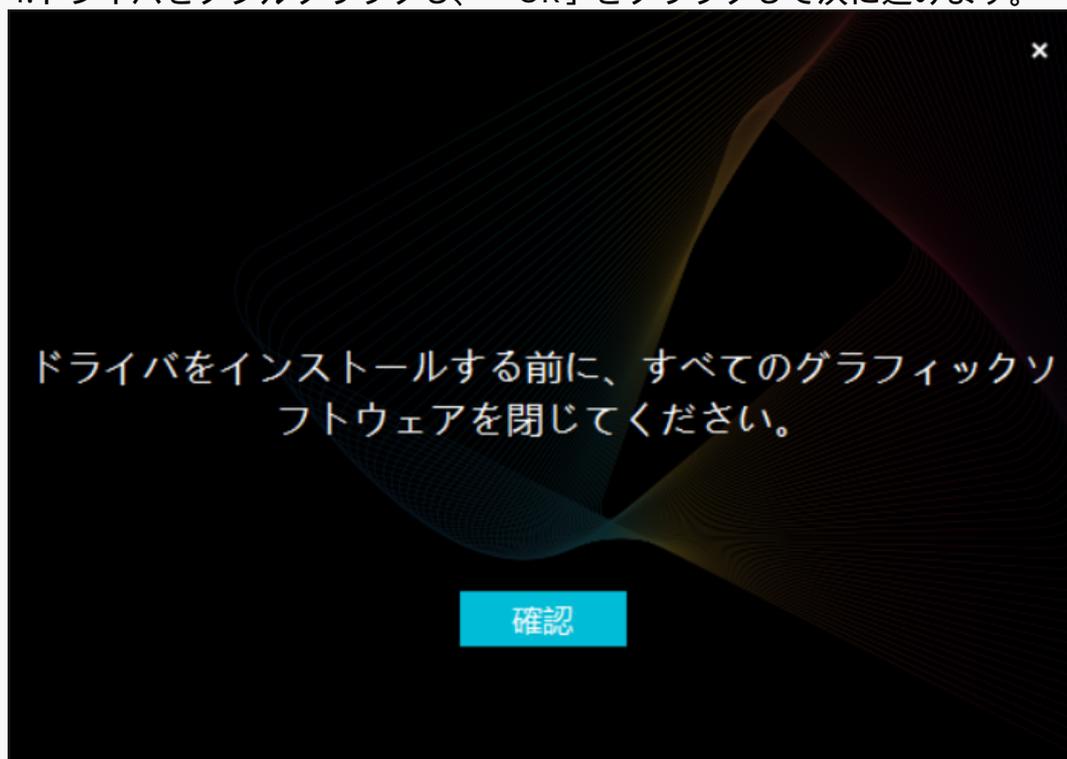
ご注意:

- ① ドライバをインストールする前に、すべてのグラフィックソフトウェアとアンチウイルスソフトウェアを終了してください。 [「HuionTabletCore.exe」の起動に失敗しました！] はWindowsでのみ表示されます。
- ② お使いのデバイスのOSがWindows7以降であることを確認してください。
- ③ ドライバーを起動すると [Inspiroy 2] が表示されます。正常に接続できていることを確認してください。
- ④ 接続に失敗する場合は、ドライバまたはパソコンを再起動してください。

ご注意：ドライバをアンインストールまたは削除すると本機を使用することができません。誤って削除してしまった場合は [[Driver-Inspiroy 2](#)] を再インストールしてください。再インストールすると本機とデジタルペンの設定は初期設定に戻ります。

ドライバのインストール

1. ペンタブレットをパソコンに接続します。
2. 現在
お使いのデバイスに適したドライバを、当社ウェブサイトから選んでください： [Driver-Inspiroy 2](#)。
3. 「Driver-Inspiroy 2」をクリックしてダウンロードしてください。
4. ドライバをダブルクリックし、「OK」をクリックして次に進みます。



5.利用規約に同意して、「今すぐインストール」をクリックします。



6.インストールが完了したら、「今すぐ試す」をクリックします。



7.ドライバのインターフェースにInspiroy 2の絵が表示され、接続に成功したことを確認できます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



mac

Macデバイス用ドライバのインストール方法

ご注意:

①ドライバをインストールする前に、すべてのグラフィックソフトウェアとアンチウイルスソフトウェアを終了してください。[「HuionTabletCore.exe」の起動に失敗しました！]はWindowsでのみ表示されます。

②お使いのデバイスのOSがmacOS10.12以降であることを確認してください。

③接続に失敗した場合は、ドライバまたはコンピュータを再起動してください。

ご注意：ドライバをアンインストールまたは削除すると本機を使用することができません。誤って削除してしまった場合は[[Driver-Inspiroy 2](#)]を再インストールしてください。再インストールすると本機とデジタルペンの設定は初期設定に戻ります。

ドライバのインストール

1.ペンタブレットをパソコンに接続します。

2.現在

お使いのデバ

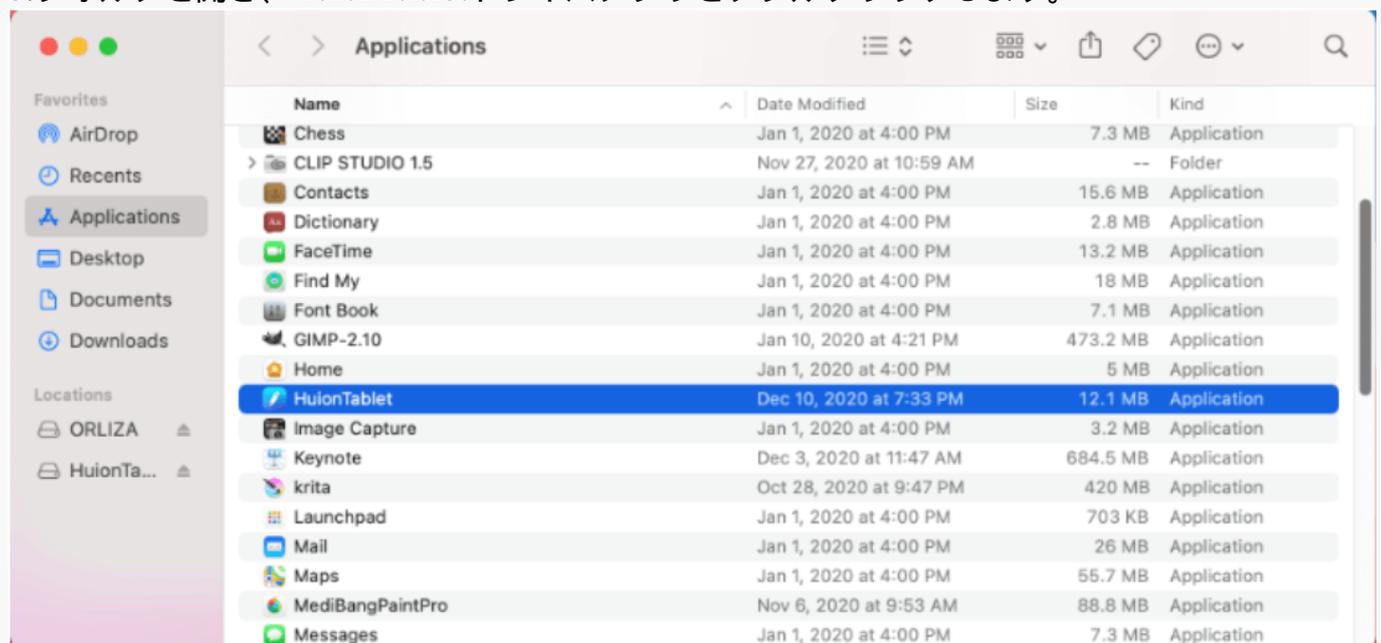
イスに適したドライバを、当社ウェブサイトから選んでください：[Driver-Inspiroy 2](#)。

3. 「Driver-Inspiroy 2」をクリックしてダウンロードしてください。

4. ドライバファイルを解凍して、HuionTabletドライバアプリを「アプリ」フォルダにドラッグします。



5. フォルダを開き、HuionTabletドライバアプリをダブルクリックします。



6. ペンタブレットをMacに接続し、「システム環境設定を開く」をクリックします。「セキュリティとプライバシー」→「プライバシー」→「アクセシビリティ」と進み、鍵のアイコンをクリックして設定を解除します。HuionTabletドライバアプリ左側のチェックボックスにチェックを入れ、アクセシビリティを有効にします。次に、鍵アイコンをクリックして、設定をロックします。



7. ドライバのインターフェースに、ペンタブレットがパソコンに正常に接続されたことを示すI nspiroy 2の画像が表示されます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



Linux

ドライバーのLinuxデバイスへのインストール・アンインストール方法

注：

1. ドライバーをインストールした後、コマンドウィンドウを必ず閉じ、Linuxデバイスを再起動するようにしてください。デバイスの再起動後、システムメインメニューからHuionタブレットドライバーを開き、そこでいくつかの設定を完了させることができます。
2. VMware上でLinux OSを動作させる場合、VMware WorkstationのPro版を使用する必要があります。また、VMware WorkstationのPlay版は、Huionタブレットドライバーに対応していません。
3. Ubuntu OSの一部のバージョンは、複数モニターの同時使用に対応していません。また、複数のディスプレイで同時にHuionペイントデバイスをスムーズに使用したい場合は、システムを20.04 LTS以降にアップグレードすることをお勧めします。

Huionタブレットドライバーのインストールパッケージでは、Linuxデバイス用に2種類のファイル形式が用意されています：

[tar.xz \(ファイル形式\)](#)

[deb \(ファイル形式\)](#)

ここでは、異なるファイル形式のドライバーパッケージをインストールする手順をそれぞれ解説します：

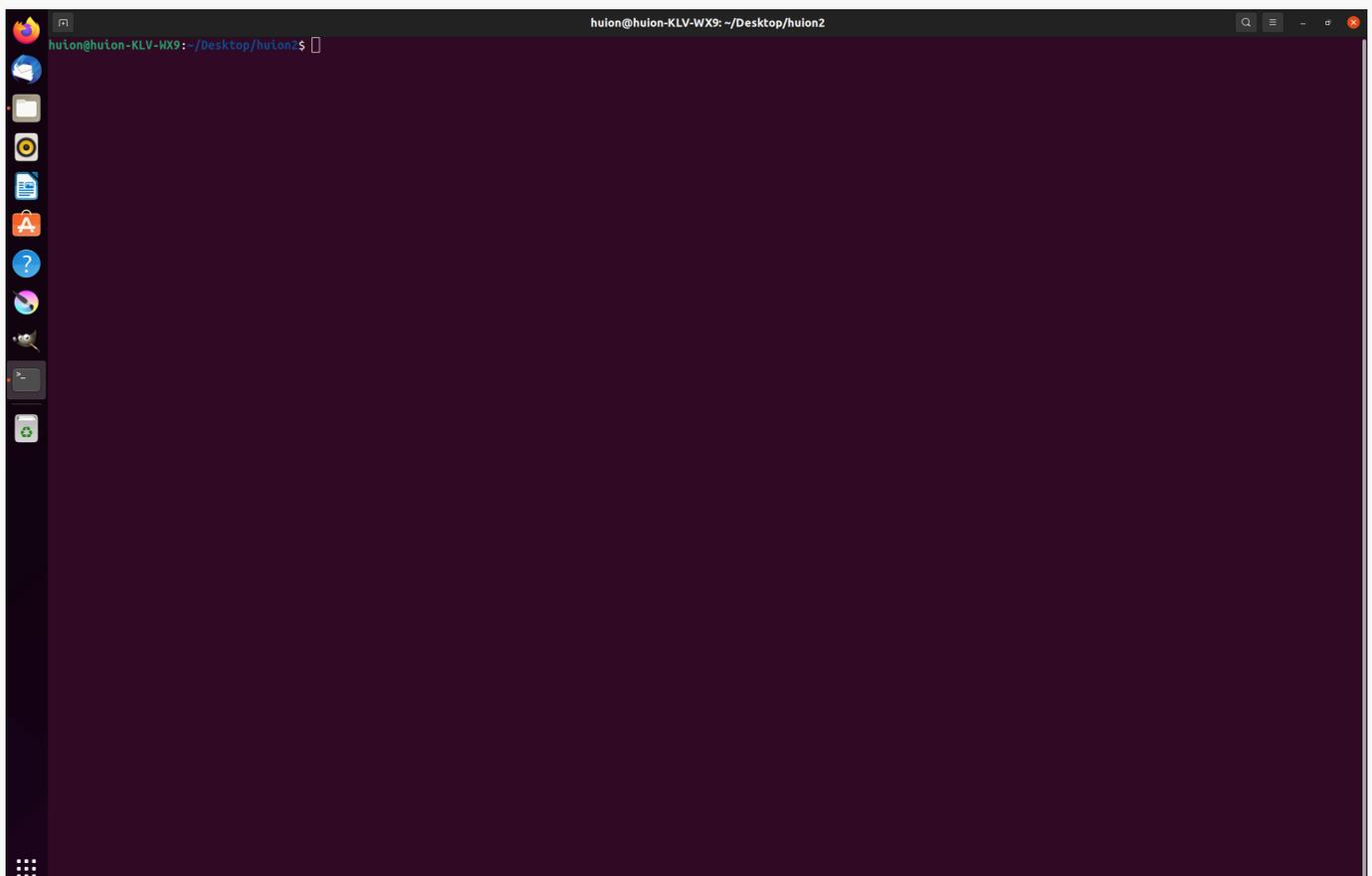
1. tar.xz形式ドライバーパッケージファイルのインストール方法。

Linux OS対応:

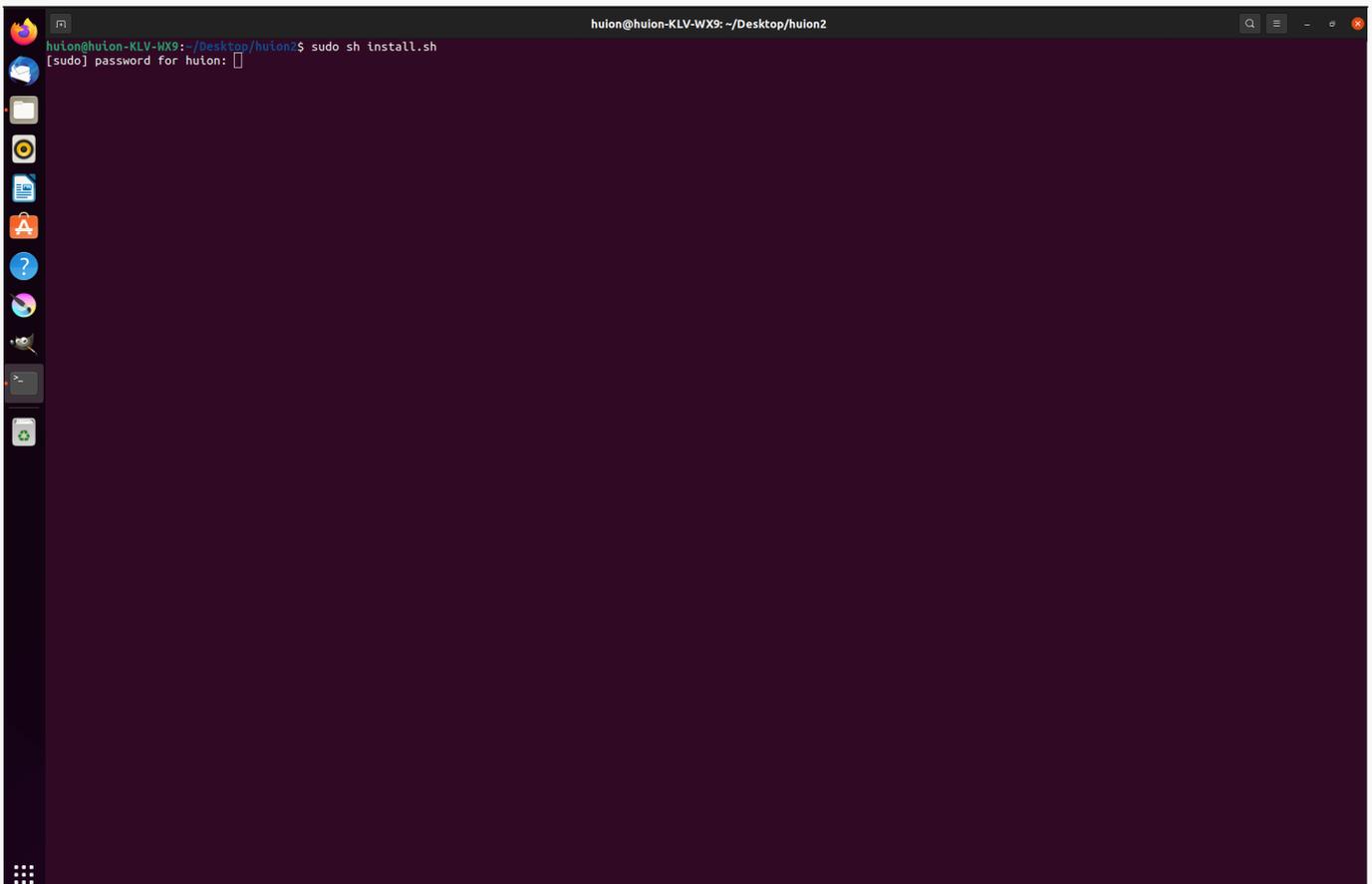
Ubuntu

インストール手順：

1. ドライバーファイルhuiontablet_XXXX.tar.xzをフォルダに解凍します。
2. フォルダー内のコマンドウィンドウを開きます。

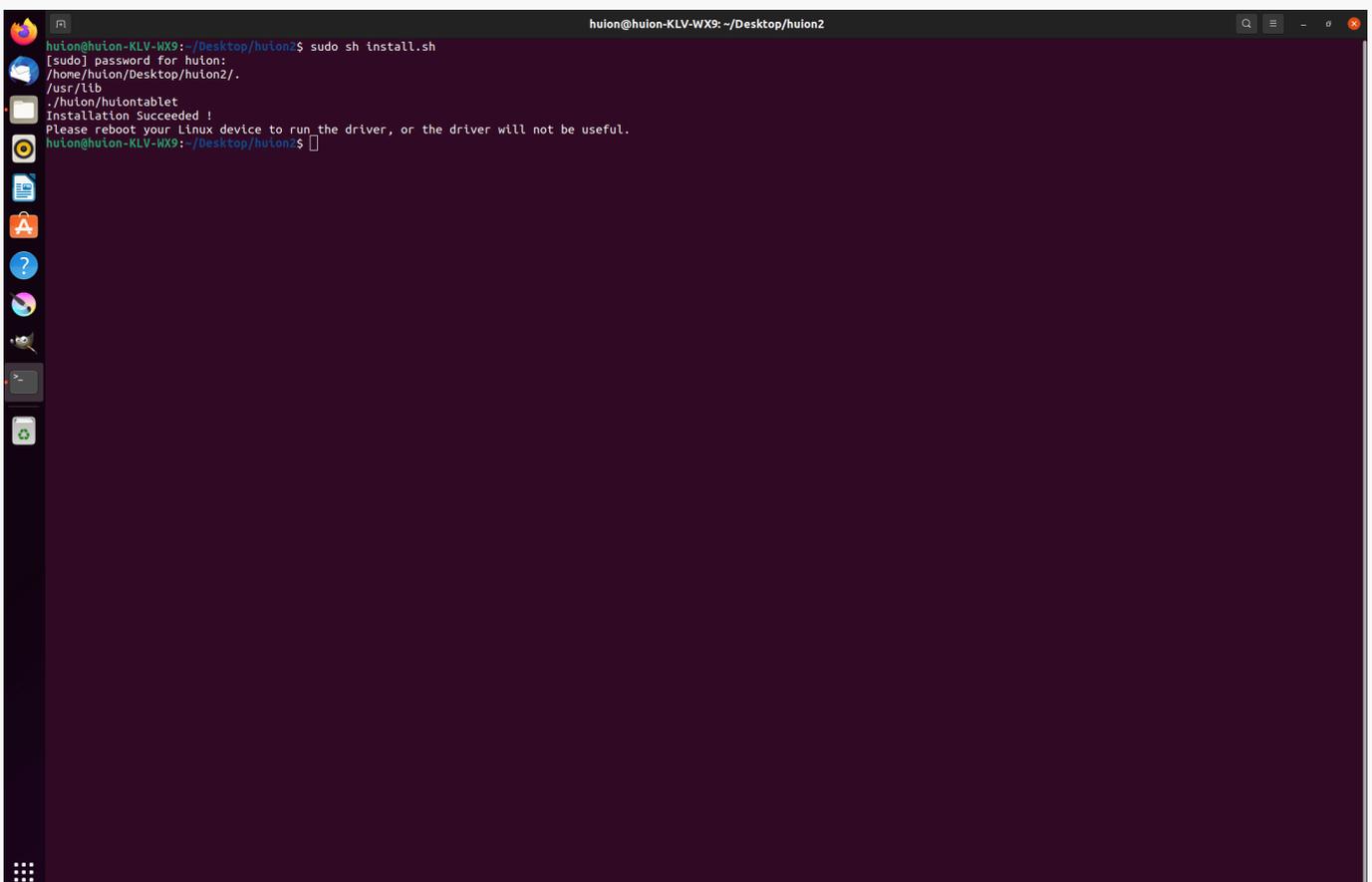


3. 「sudo sh install.sh」というコマンドを入力し、キーボードのエンターキーを押すと、Linuxデバイスが実行します。



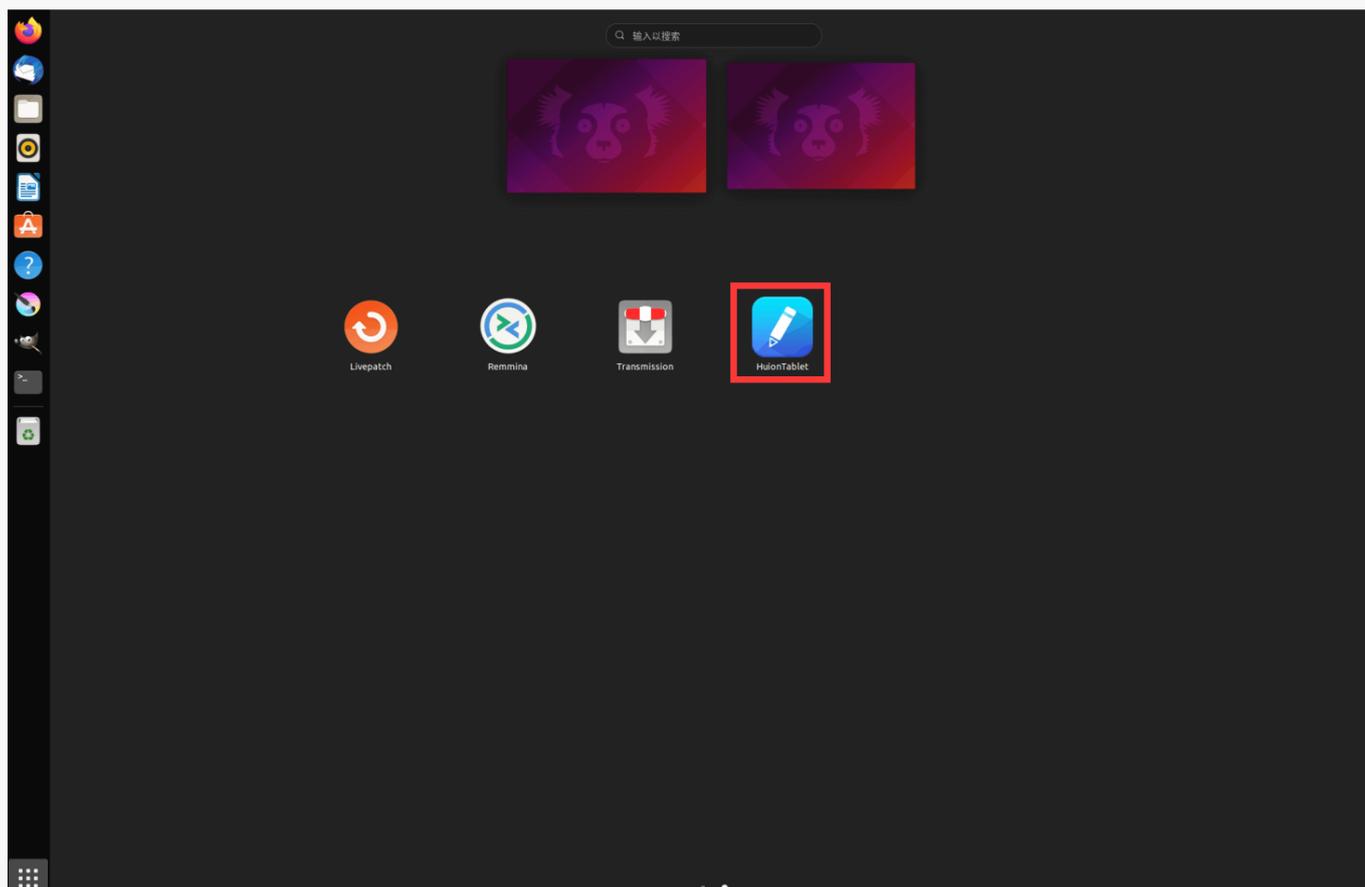
```
huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ sudo sh install.sh
[sudo] password for huion: 
```

4. ユーザーパスワードを入力し、インストールを完了します。



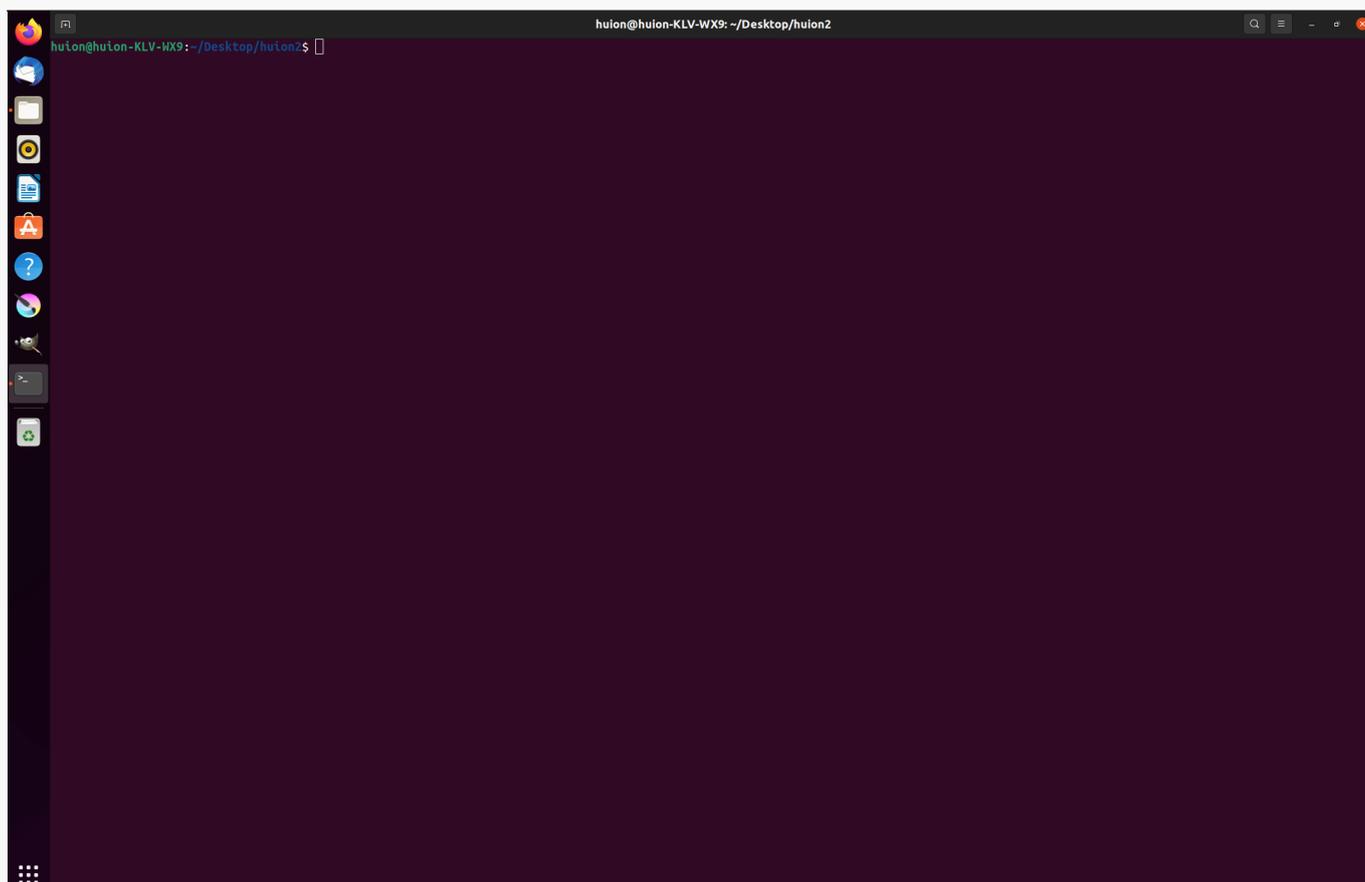
```
huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ sudo sh install.sh
[sudo] password for huion:
/home/huion/Desktop/huion2/.
/usr/lib
~/huion/huiontablet
Installation Succeeded !
Please reboot your Linux device to run the driver, or the driver will not be useful.
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ 
```

5.ドライバーが機能するためには、Linuxデバイスを一度再起動する必要があります。この手順が欠けるとドライバーが機能しません。

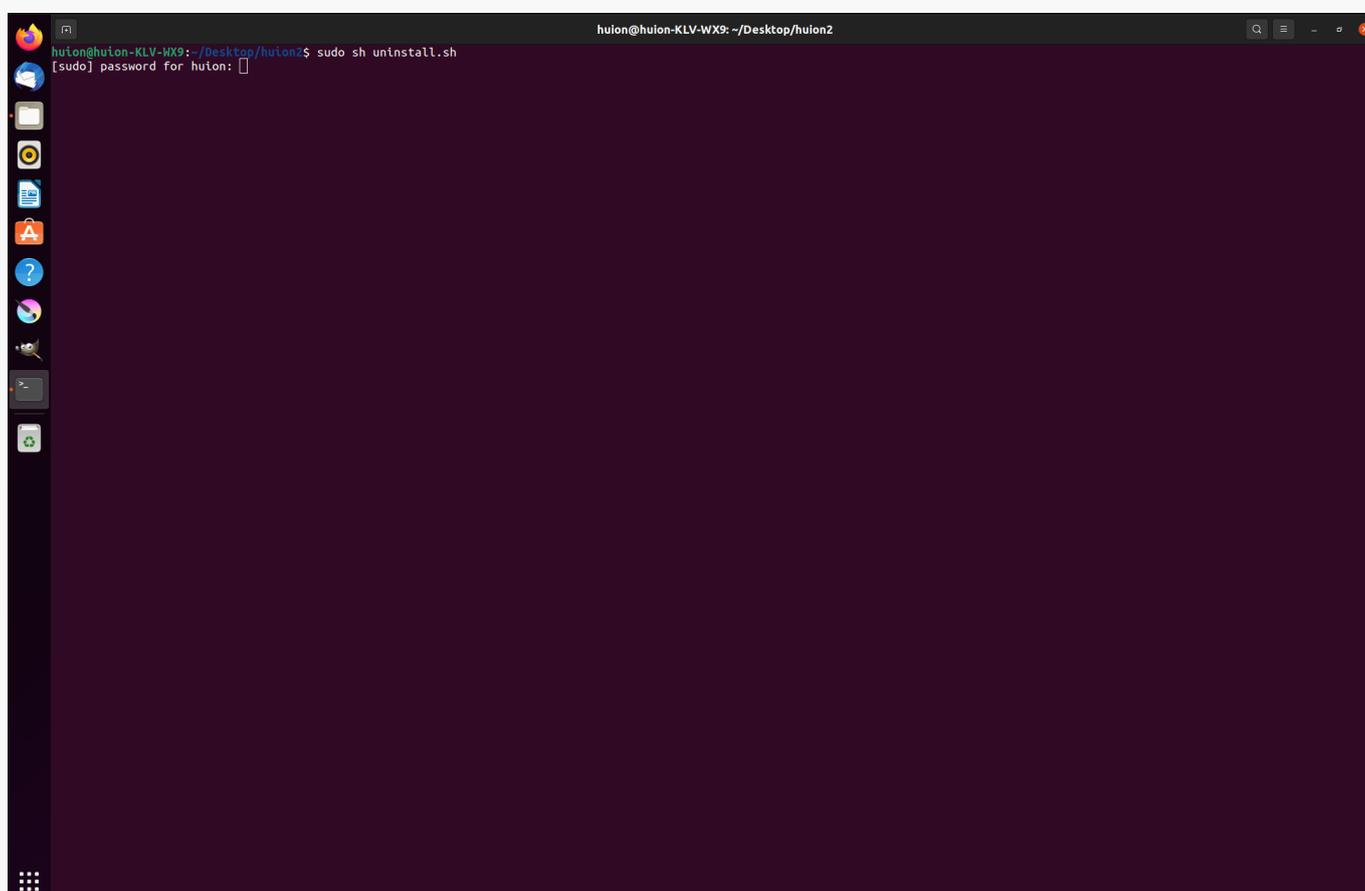


アンインストール手順：

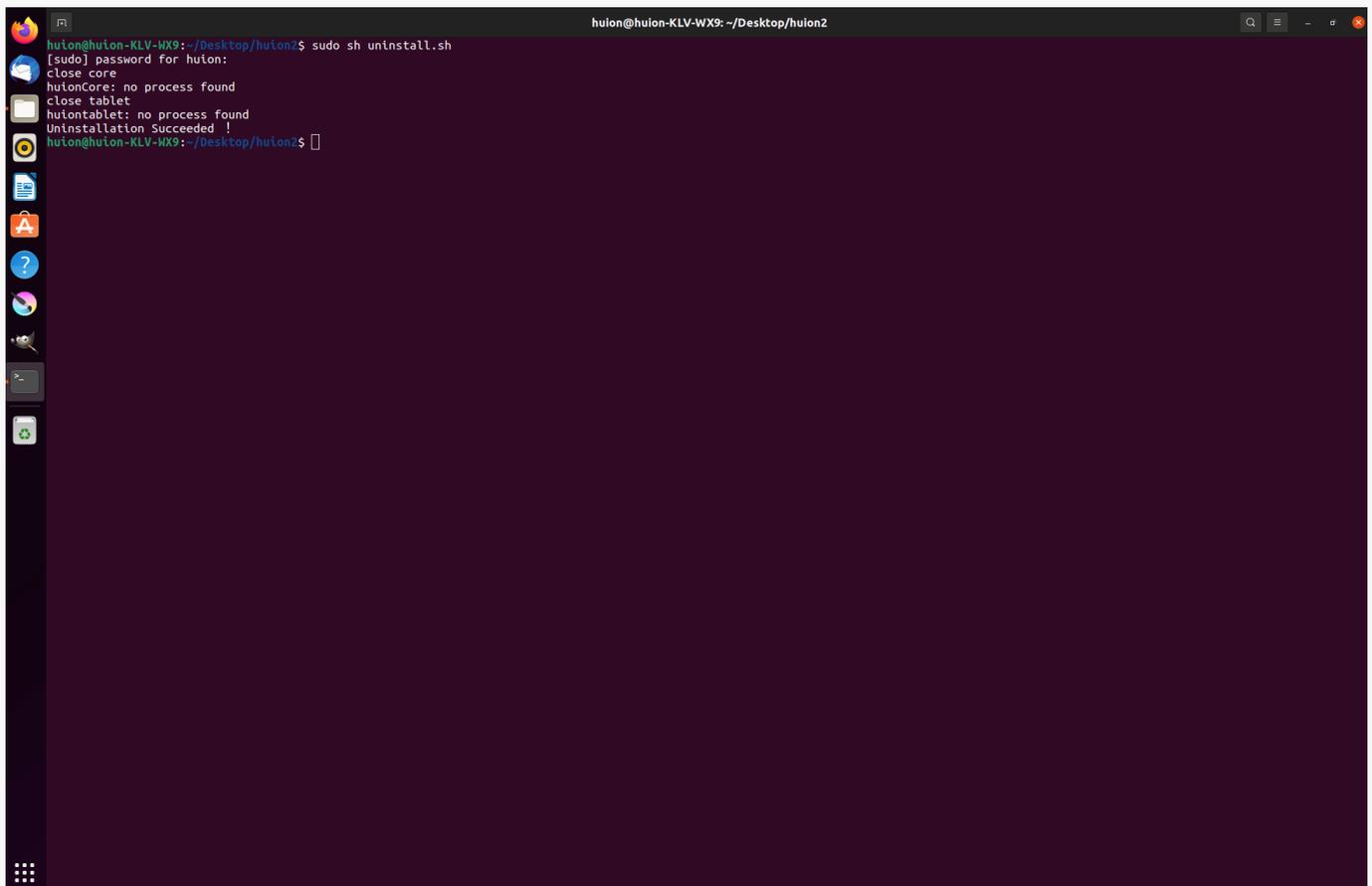
1.ドライバーのフォルダでコマンドウィンドウを開きます。



2.コマンドウィンドウに「sudo sh uninstall.sh」というコマンドを入力し、キーボードのエンターキーを押すと、Linuxデバイスが実行します。



3. ユーザーパスワードを入力し、アンインストールを完了します。

A terminal window with a dark purple background. The prompt is 'huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2\$'. The user enters 'sudo sh uninstall.sh'. The terminal shows the following output: '[sudo] password for huion:', 'close core', 'huionCore: no process found', 'close tablet', 'huiontablet: no process found', and 'Uninstallation Succeeded !'. The prompt returns to 'huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2\$'.

```
huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2$ sudo sh uninstall.sh
[sudo] password for huion:
close core
huionCore: no process found
close tablet
huiontablet: no process found
Uninstallation Succeeded !
huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2$
```

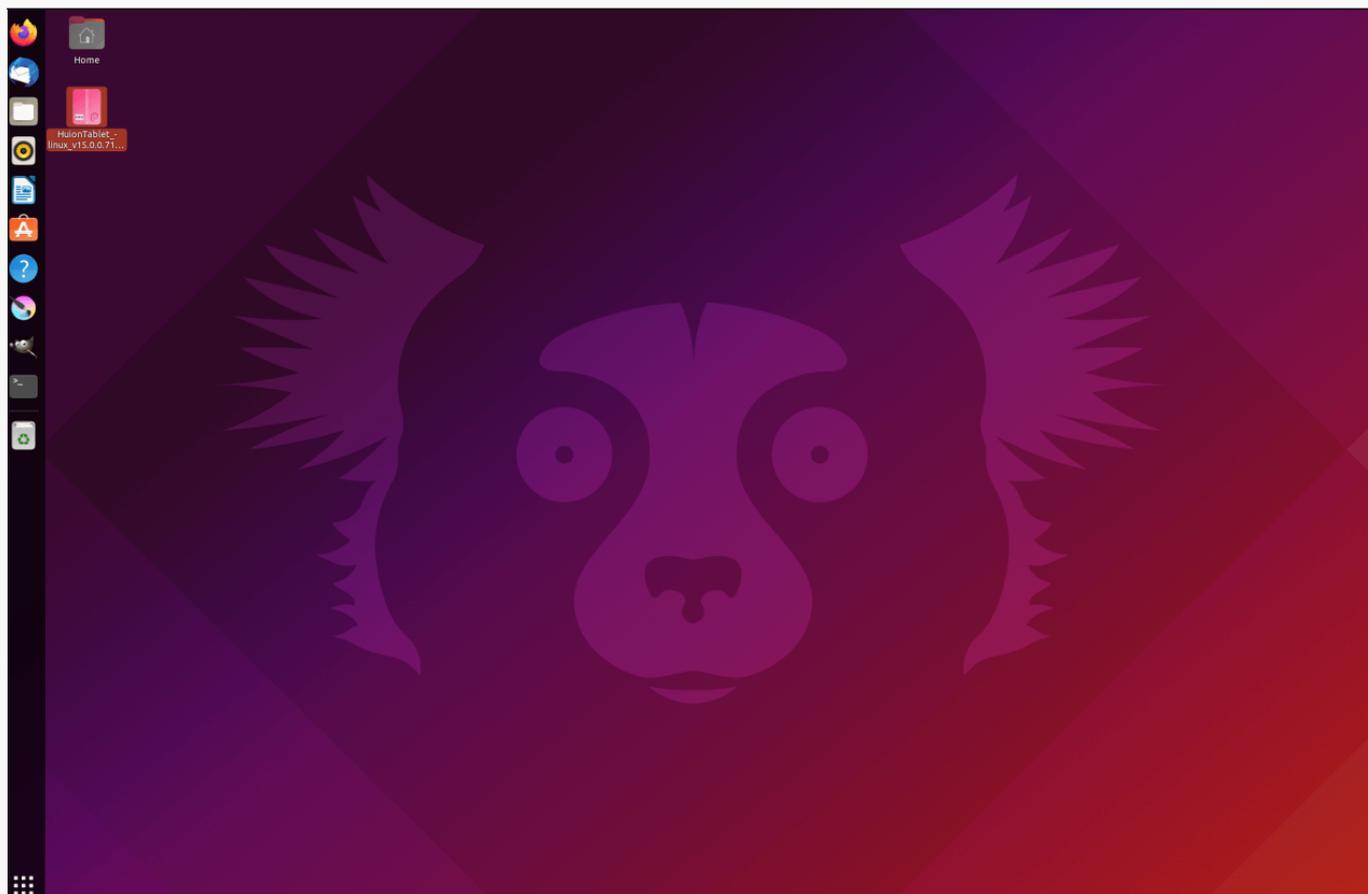
2.deb形式ドライバーパッケージファイルのインストール方法。

Linux OS対応:

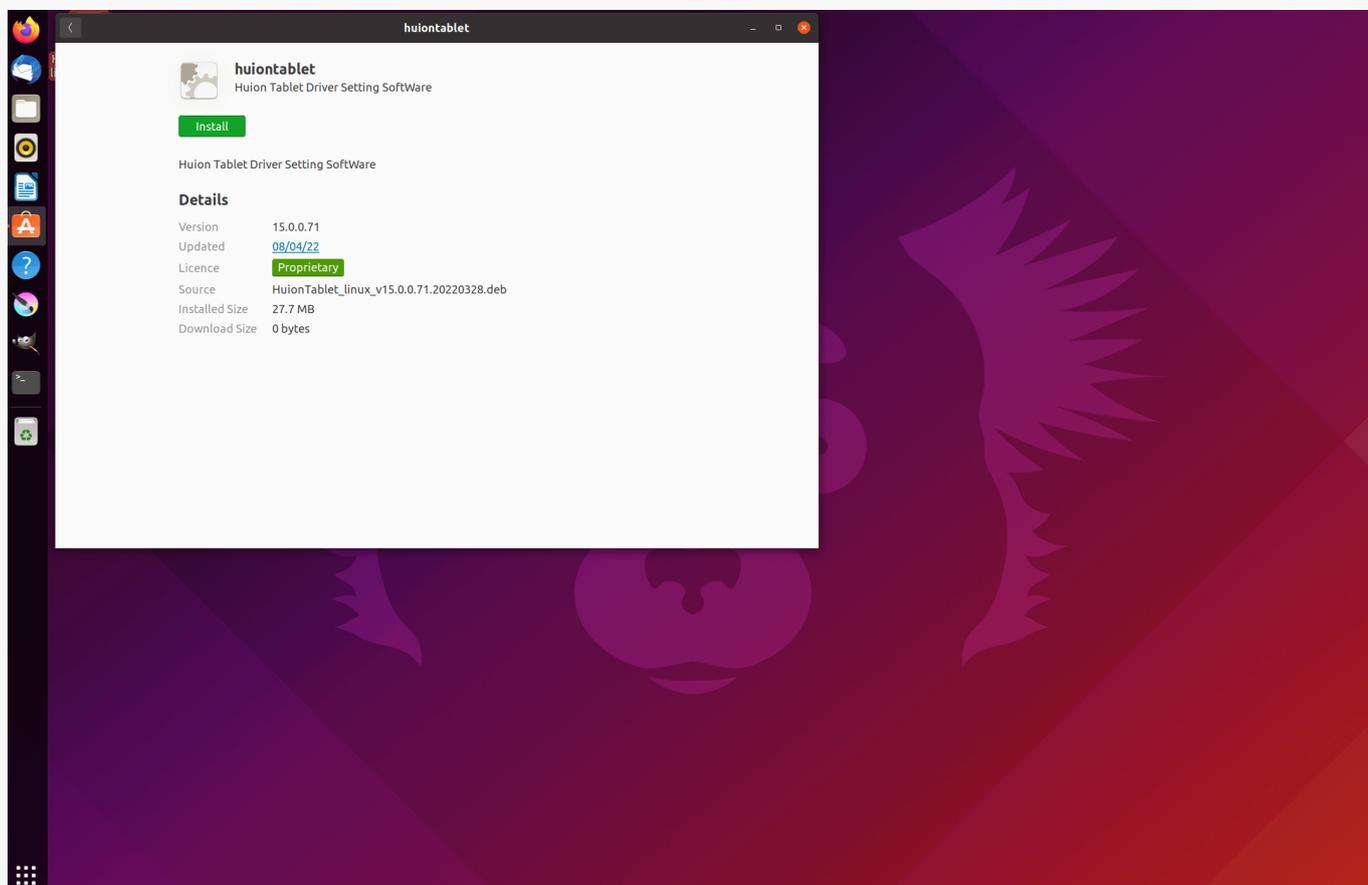
Ubuntu

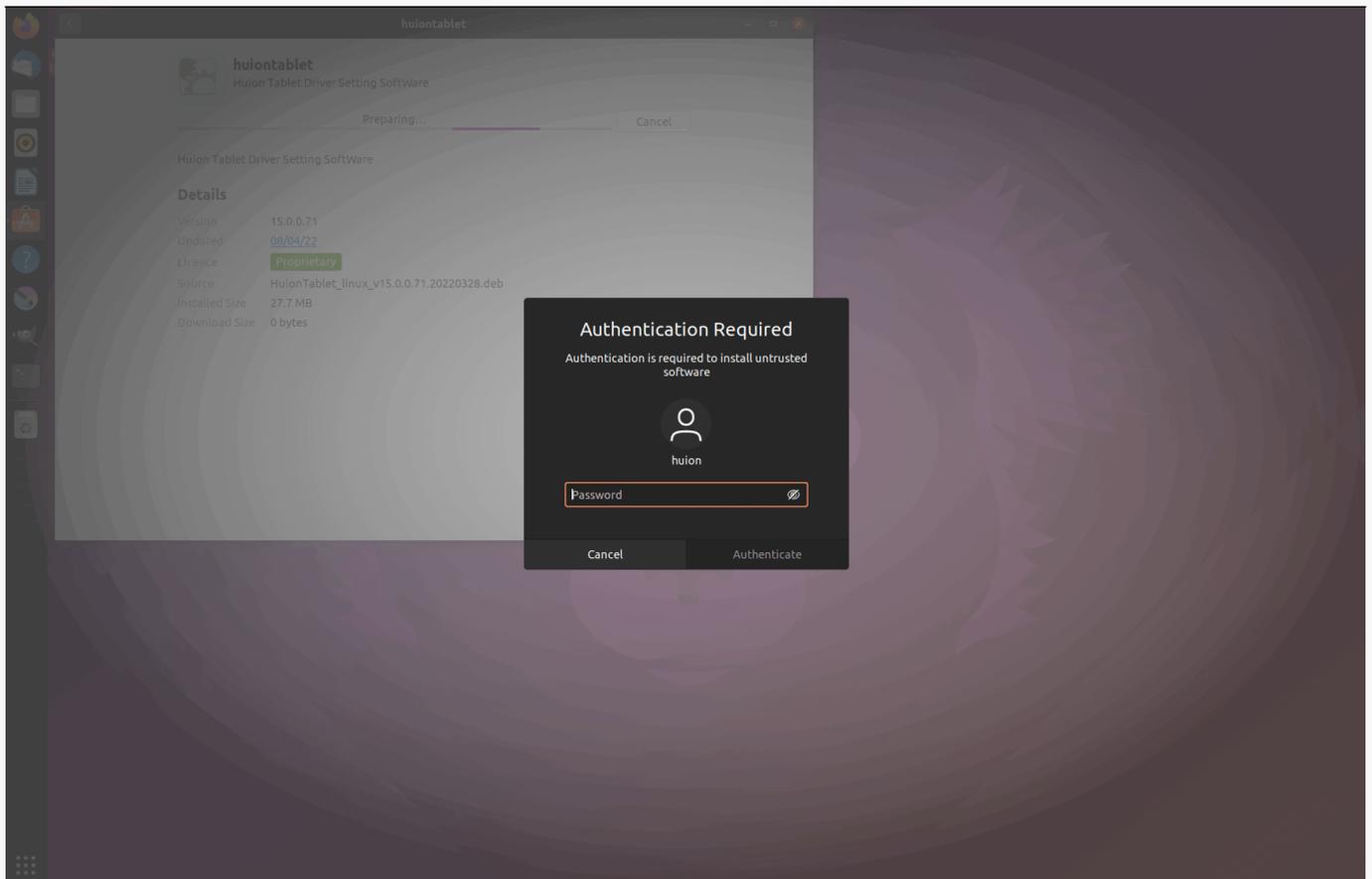
インストール手順：

1.フォルダを開き、deb形式のドライバーファイルをダブルクリックします。アプリケーションストア内の、ドライバーインストール用システムのデフォルトインターフェイスに飛ぶので、「Install」をクリックします。

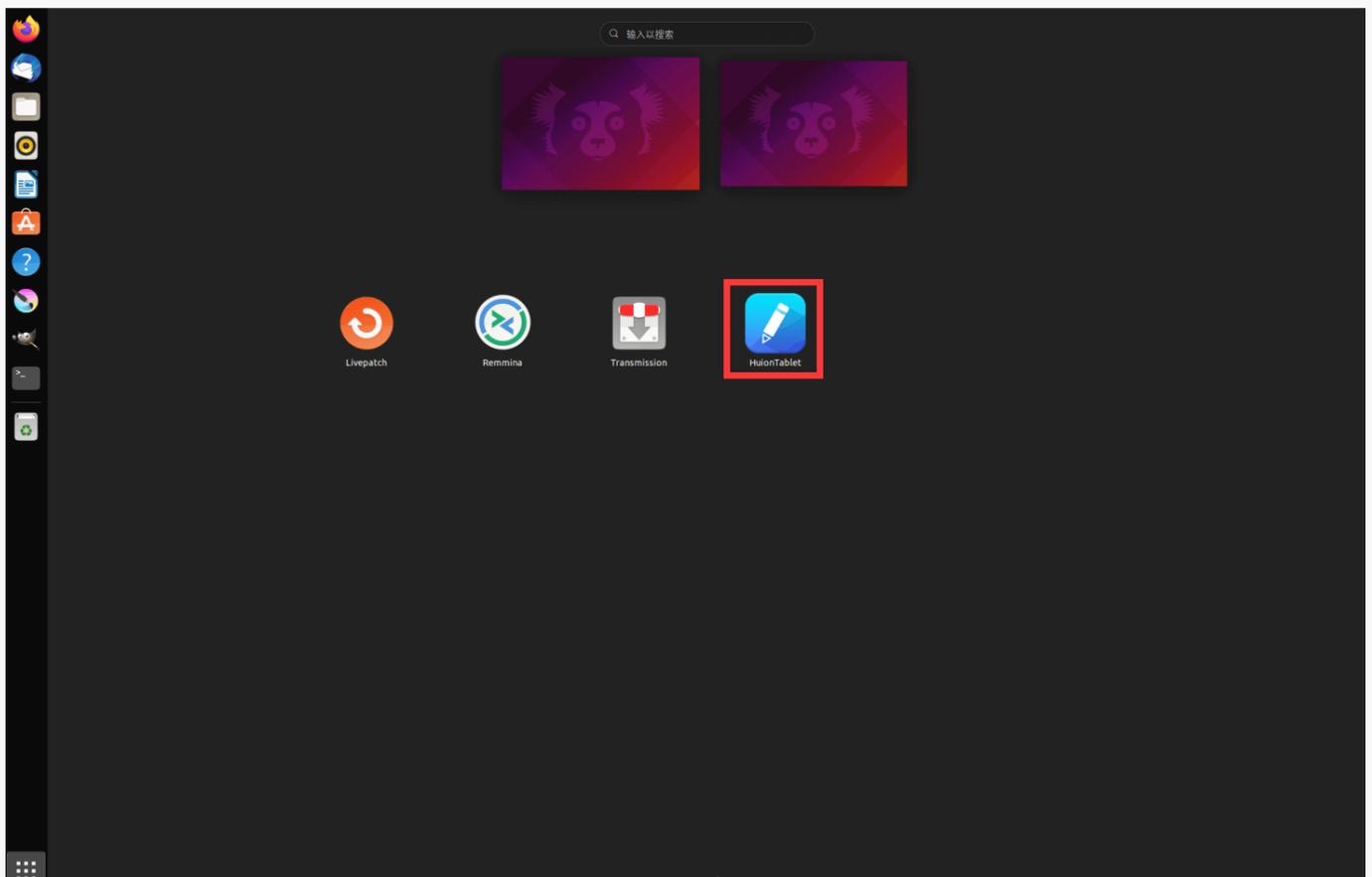


2. ユーザーパスワードを入力し、インストールを完了します。





3. ドライバーが機能するためには、Linuxデバイスを一度再起動する必要があります。この手順が欠けるとドライバーが機能しません。

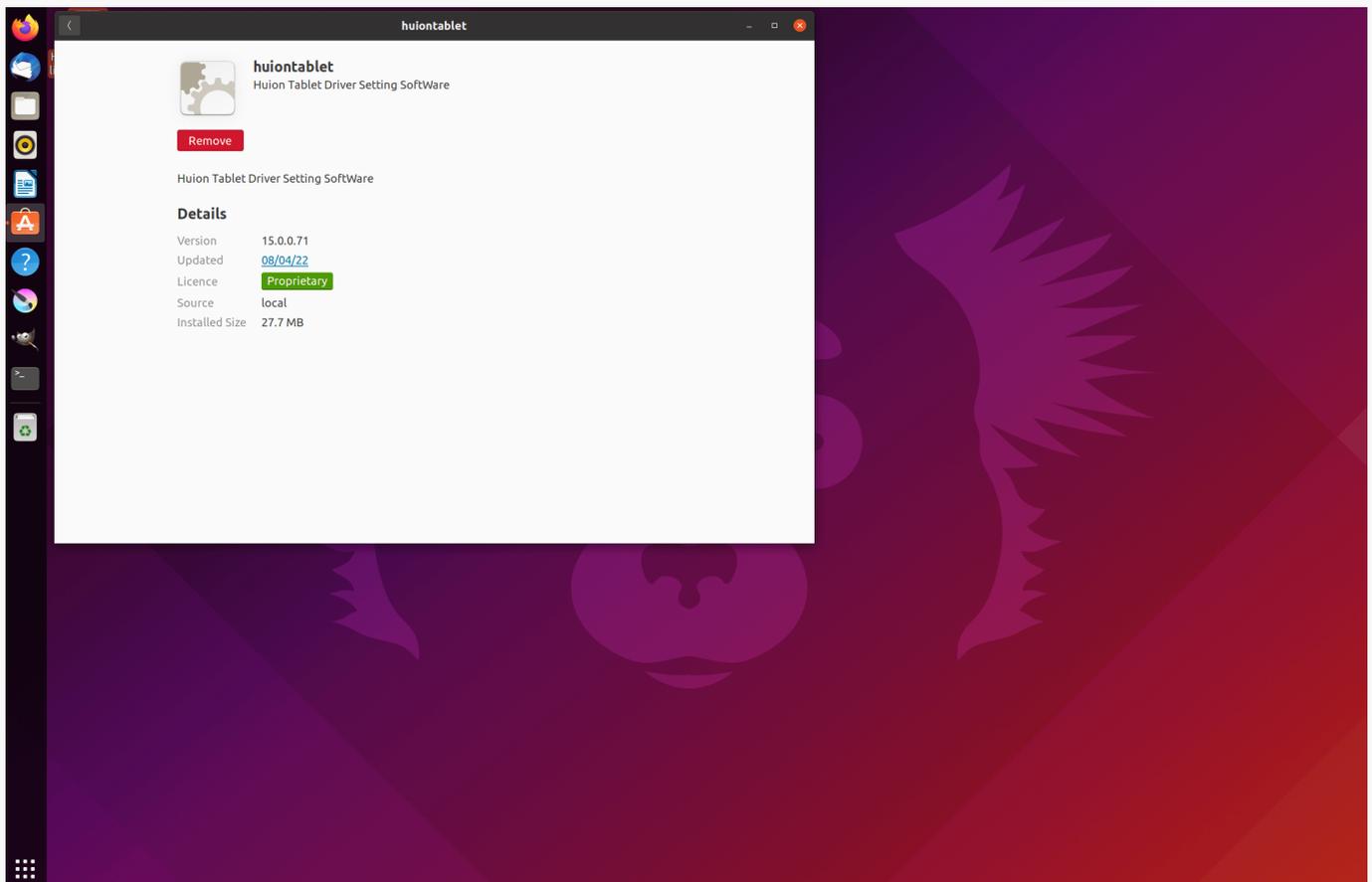


ヒント：

ドライバーをインストールする際、Linuxデバイスがインターネットに接続されていることを確認してください。接続されていない場合、アプリケーションストア内のインターフェースに入らず、インストールに失敗します。

アンインストール手順：

- 1.システム内アプリケーションストアにインストールされているアプリケーションのインターフェースに入ります。
- 2.ドライバーを探し、クリックしてアンインストールします。

**ヒント：**

システム内アプリケーションストアにアクセスできない場合、huiontablet_xxx.debというドライバーファイルを検索し、ダブルクリックしてインストール用インターフェースに入り、削除ボタンをクリックしてアンインストールすることも可能です。

ドライバ

ドライバの見方



1.ペンタタブレット

「ペンタタブレット」インターフェースでは、作業領域の設定、プレスキーViewの有効化、プレスキー、グループキー、スクローラーの機能のカスタマイズなど、タブレットの機能を設定することができます。

[セクションに進む](#)

2.デジタルペン

ペン機能の設定を行います。ショートカットキーやモード設定、筆圧テスト、筆圧感度を設定できます。

[セクションに進む](#)

3.ストア

Huionの公式サイトにアクセスし製品の最新情報やサポートに関する情報を入手できます。他の製品やアクセサリもこちらからご購入いただけます。

4.プログラムの追加

1. [プログラムの追加]をクリックし、デバイスで開いているプログラムを追加します。その他のプログラムは[参照]をクリックし手動で追加します。

2. プログラムごとに異なる機能を設定できます。

プログラムを切り替えると、ショートカットキーの機能を自動で変更します。

3. [すべてのプログラム]を選択すると、設定がすべてのプログラムで有効にします。プログラムごとに設定を行うには、リストから[プログラムの追加]をクリックします。指定したプログラムを起動すると自動的に設定を変更します。

5. 設定

ドライバーに関する設定を行います。デバイス情報、データのバックアップ、一般設定、ドライバーのバージョン情報を確認できます。

[セクションに進む](#)

6. 困ったときは

「？」をクリックすると、公式ウェブサイトのフォーラムページ<https://support.huion.com/ja-JP/support/home>を開きます。チュートリアルやフィードバックはこちらから入手できます。

7. デバイスを切り替える

ドライバーは最大2つのデバイスを同時に接続できます。デバイスごとに機能を設定でき、選択されているデバイスの機能を使用することができます。

本機の設定

ショートカット

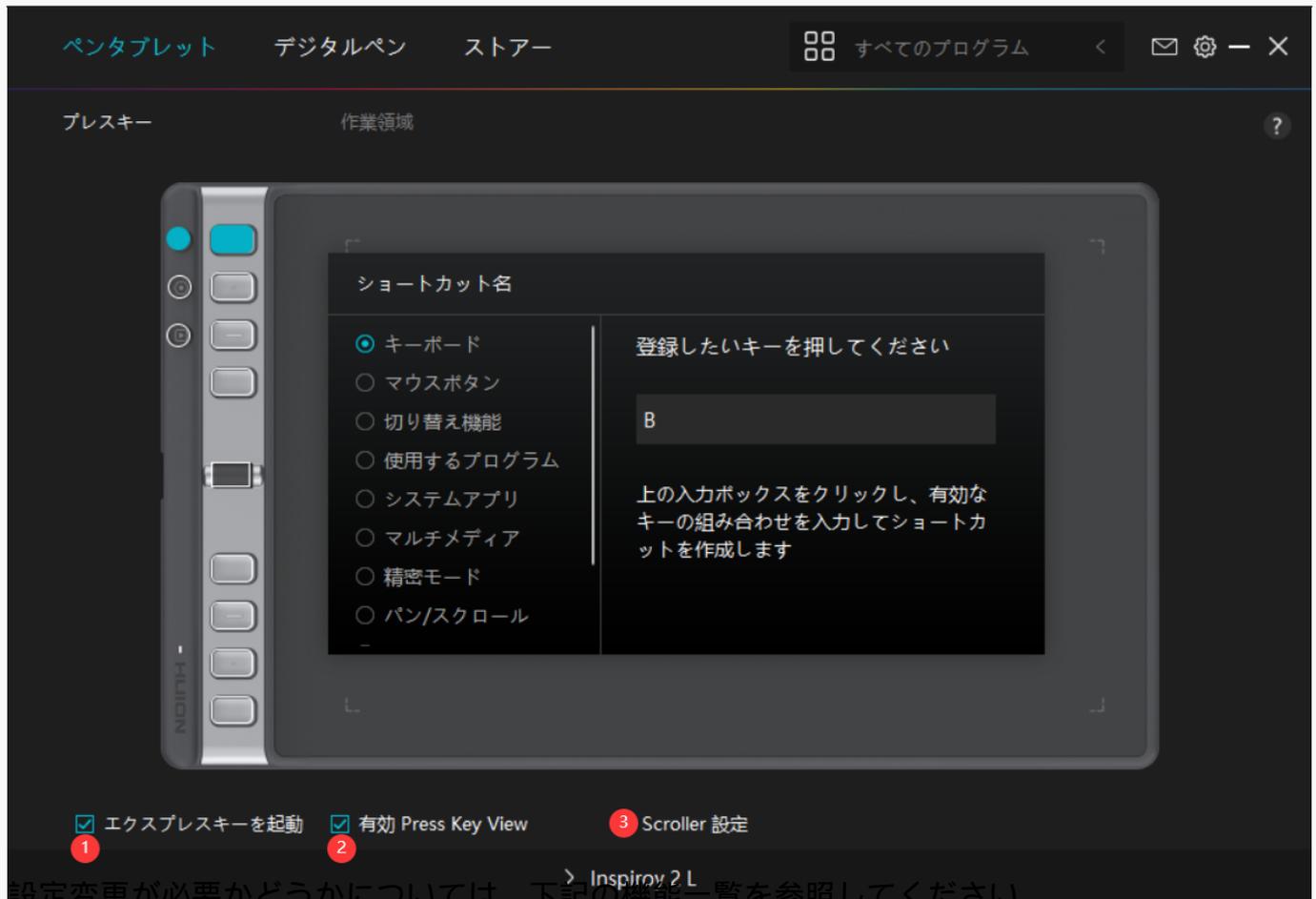
好みに合わせてショートカットキーをカスタマイズできます。

(ショートカットキーを使用しない場合は、左下隅にある[ハードショートカットキーを有効にする]のチェックを外します)。

ショートカットキーの上にポインタを移動し、現在設定されている機能を確認します。

ショートカットをクリックして機能を割り当てます。(リストから機能を選ぶこともできます)

。



設定変更が必要かどうかについては、下記機能一覧を参照してください。

ご注意：表示されるリストは機種によって異なる場合があります。ファームウェアアップデート等によりリスト内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
 プレスキーの機能の設定は、以下の一覧で確認できます。プレスキーの機能は次のように設定することができます。

キーボード	入力ボックスに有効なキーの組み合わせを入力して、ショートカットを作成します。
マウスボタン	マウスの左ボタン、右ボタン、中央ボタン、左ボタンのダブルクリック、スクロールホイール
切り替え	画面の切り替え（拡張モードでは複数のモニター使用時）、ブラシの切り替えを割り当て
プログラムの起動	[参照]をクリックして、任意のプログラムを選択します。設定後はボタンをクリックすると
システムアプリ	画面ロック、スリープ、シャットダウン、デスクトップの表示/非表示、タスクビュー、ス
マルチメディア	前の曲、次の曲、再生/一時停止、音量を上げる、音量を下げる、ミュートなどの機能をキ
精密モード	任意の精度で移動できる精密モードの設定。

精密モード画面を開き、スライダーで好みの精度に設定します。

例：ペンボタンに精密モードを割り当てた場合、ペンボタンを押すと事前に設定した精密モードボタンを押します。

精密モードを終了するには [ESC] キーまたは事前に割り当てたショートカットキーを押す

移動/スクロール ペン先を上下または左右に動かすことで、ドキュメントやアイテムを移動できる機能です。

移動/スクロールを選択すると、速度ウィンドウが表示されます。スライダーを動かして速

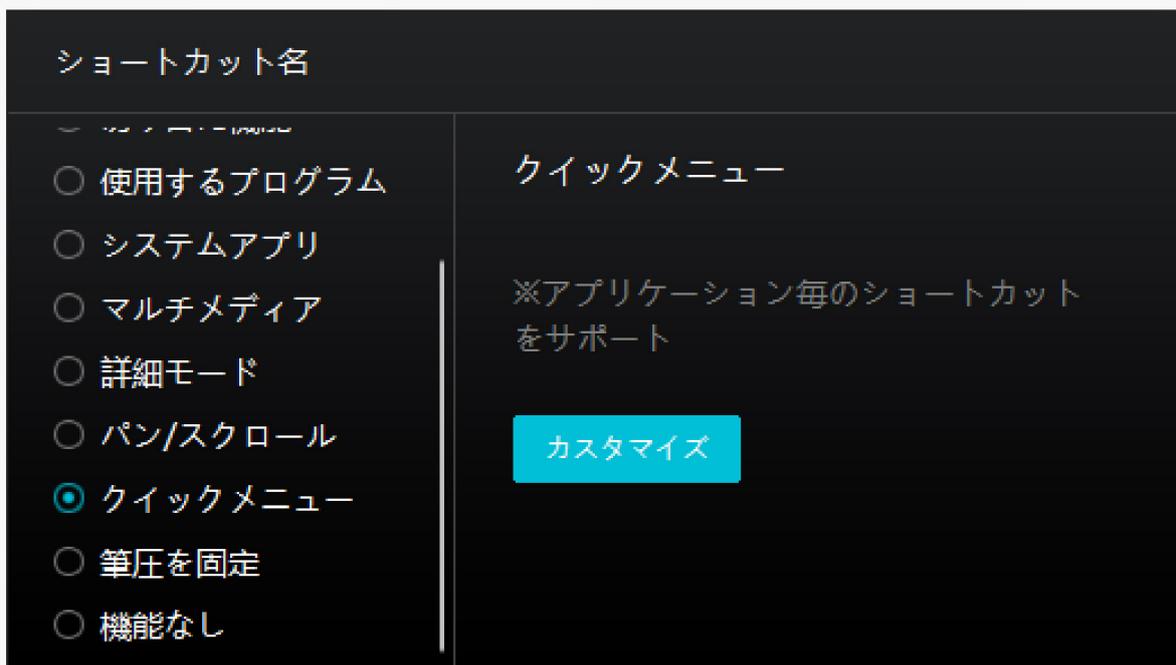
クイックメニュー ショートカットメニューのキーを設定できます。機能一覧は下図を参照してください。

筆圧感度固定 任意の筆圧感度で固定する機能です。まず筆圧検知を有効にした状態で描画します。任意の
でブラシサイズを固定したまま描画できます。

機能なし ボタンを無効にする際は、[機能なし]を選択します。

注：写真は一例です。

クイックメニューの具体的な設定内容は以下の通りです。



[カスタマイズ]をクリックしクイックメニュー画面を開きます(図1)。

割り当てる：ボタンを選び、任意の機能を割り当てます。設定完了後はキーを押して設定した機能を呼び出します(図2)。

修正する：いずれかのボタンをクリックしメニューを非表示にします。「固定」をクリックし、「修正」に切り替わったらドラッグして機能を修正します。修正したら「閉じる」を押して終了します(図3)。

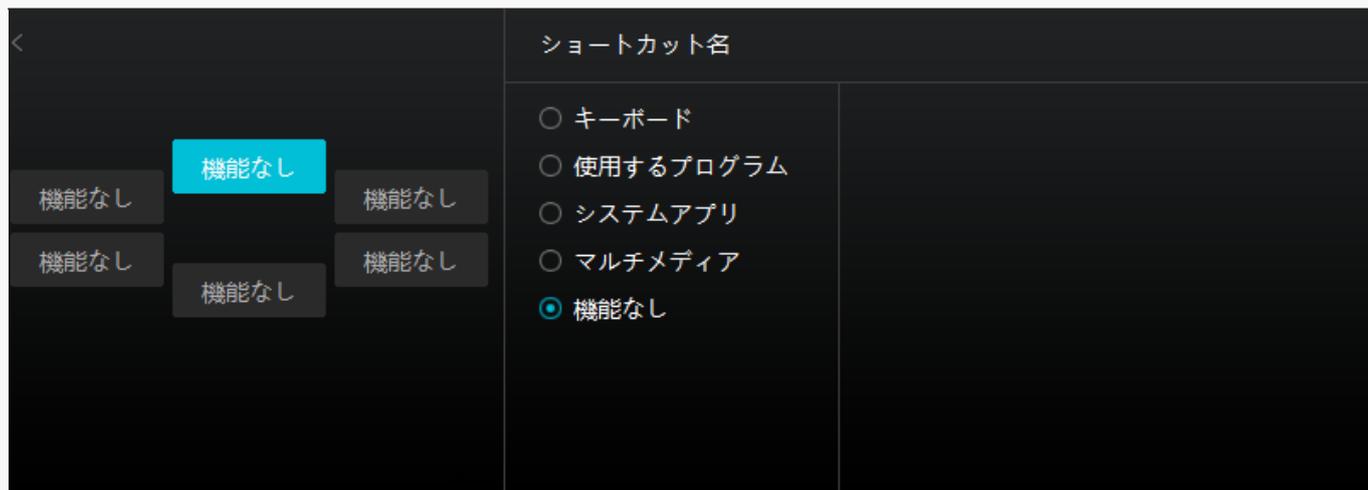


図 2



図 3

① プレスキーを有効化



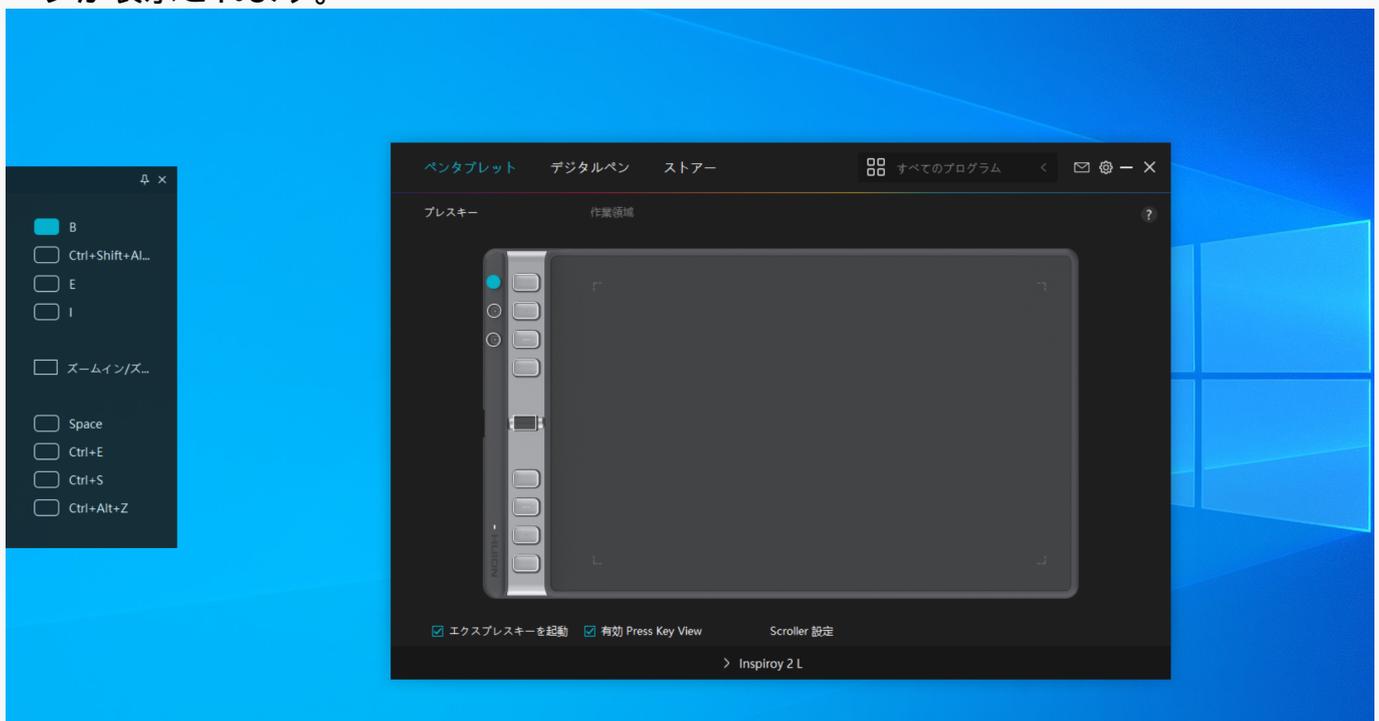
をクリックして選択すると、ペンタブレットのすべてのプレスキーが有効になり、機能を設定することができるようになります。

この機能の選択を解除すると、ペンタブレットのグループキーによってのみスクローラーの機能を変更することが可能になります。その他のプレスキーは無効となり、機能を設定することができなくなります。

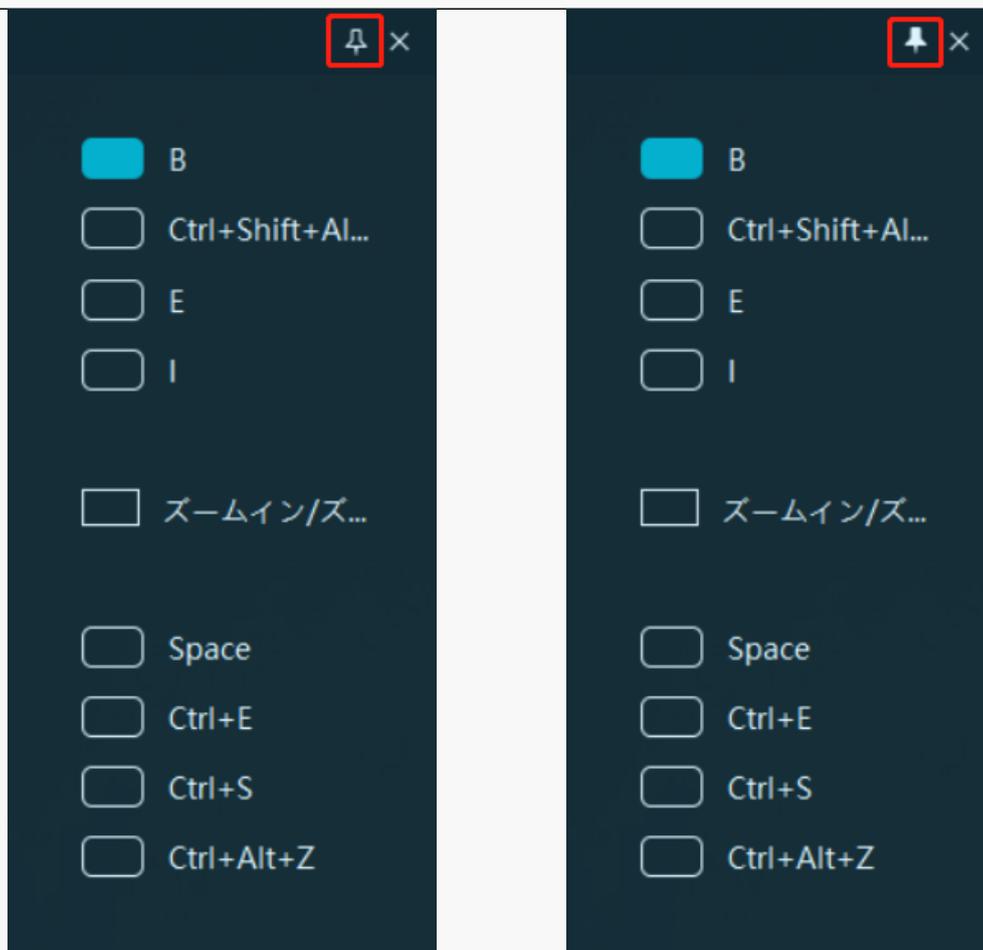
②有効Press Key View



「プレスキーViewを有効にする」を選択すると、ペンタブレットのキーを押した時にデフォルトで左側にプレスキーViewが表示されるようになります。これにより、8つのプレスキーとスクローラーに割り当てられたユーザー定義のショートカットに対応するグループが表示されます。



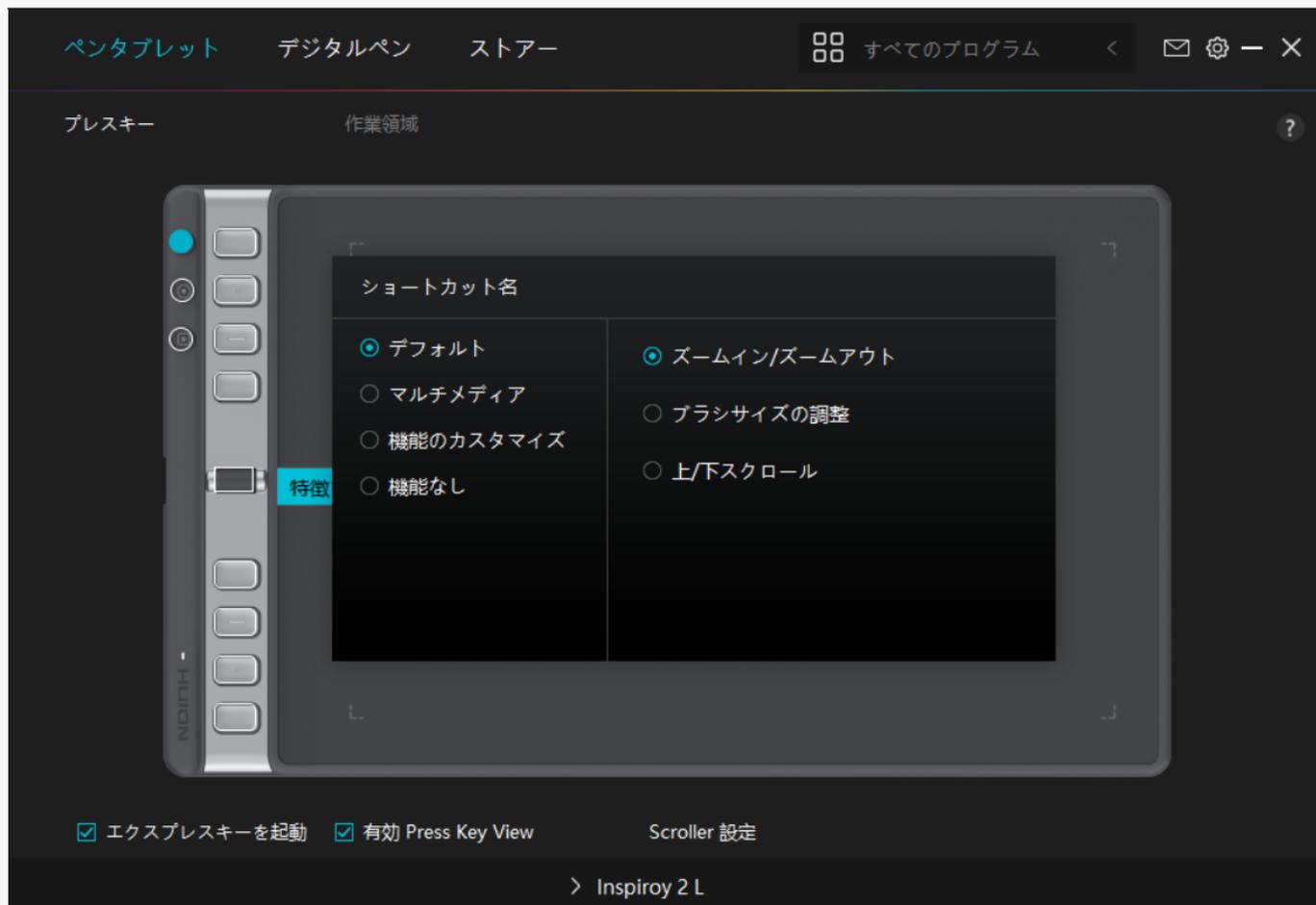
プレスキーViewの位置はオプションで調整でき、下図のように右上のアイコンをクリックすると、デスクトップに固定されます。



③ Scroller設定



「スクローラーの設定」をクリックして「スクローラーの有効化」を選択すると、スクローラーに機能を割り当てて使用することができるようになります。また、「感度」スライダーを動かすことで、好みの使用感に合わせたスクロール速度（5段階）を設定することができます。



ドライバプログラムでスクローラーをクリックすると、現在の機能がポップアップ画面に表示されます。機能グループのドロップダウンボックスをクリックすると、現在の3つのデフォルト機能（ズームイン/アウト、ブラシサイズの調整、上下スクロール）が表示されます。クリックすると、割り当てる機能を変更することができます。オプション属性は、「デフォルト」、「マルチメディア」、「機能のカスタマイズ」、「なし」の4つです。異なるグループキーを選択すると、対応するプレスキーとスクローラーの機能が変更されます。

スクローラーの機能の詳細については、以下の設定表を参照してください。

デフォルト	スクローラーのデフォルトの機能は、「ズームイン/アウト」、「ブラシサイズの調整」
マルチメディア	スクローラーを回すと、前の曲や次の曲を再生することができます。また、音量を上下
機能のカスタマイズ	入力ボックス（時計回り/反時計回り）をクリックして有効なキーの組み合わせを入力
なし	「なし」を選択すると、スクローラーを回しても何の機能も実行されません。

アクティブエリア

[作業領域]タブを選択し、ディスプレイ上のペンの動きとモニター上のカーソルの動きを調整します。

ディスプレイが1台だけの場合

デフォルトでは、本機のアクティブエリア全体がモニター全体の作業領域に割り当てられています。

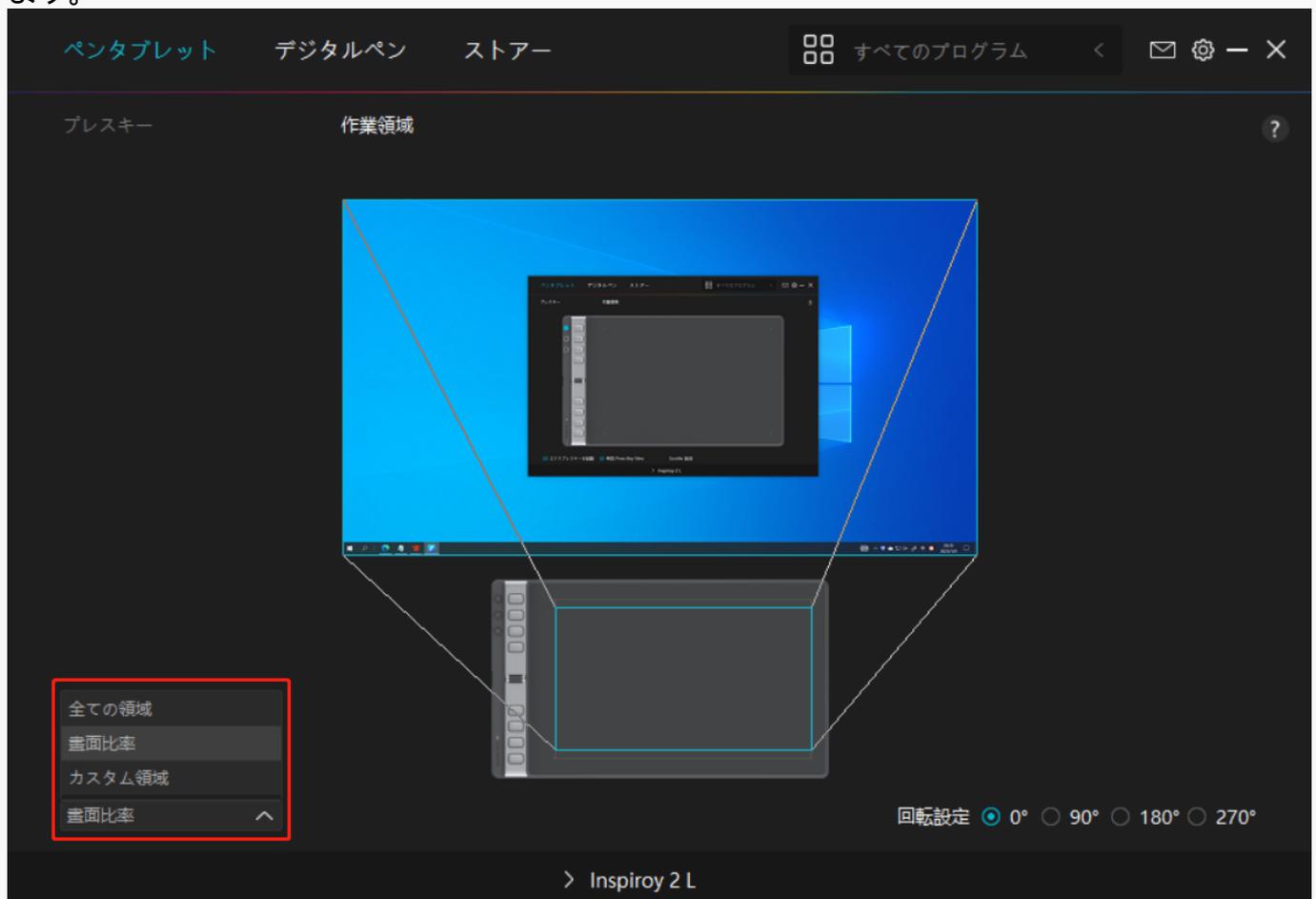
ディスプレイが2台以上の場合

①拡張モード：拡張モードで複数のディスプレイを使用するには、ドライバで連動するディスプレイを割り当てます。その他のディスプレイは外部ディスプレイとして動作します。

②複製モード：複製モード（すべてのディスプレイに同じ映像を表示）の場合、各ディスプレイに同じ映像を表示します。

1.アクティブエリア設定

アクティブエリア全体に対する作業領域を設定します。3つのモードをドライバから選択できます。



[1]フルエリア：ペンタブレットのアクティブエリア全体がモニターにマッピングされます。これがデフォルト設定です。

[2]画面比率：アクティブエリアは接続されているデバイスの比率となります。

[3]カスタム領域：

1>座標値を入力します。

2>
2> 小さい長方形の外枠を調節してペンタブレットの作業領域を変更することができます。また、2つの青い長方形をドラッグすることで画面上とペンタブレット上のデジタルペンのアクティブ領域を選択することができます。画像1、2参照。

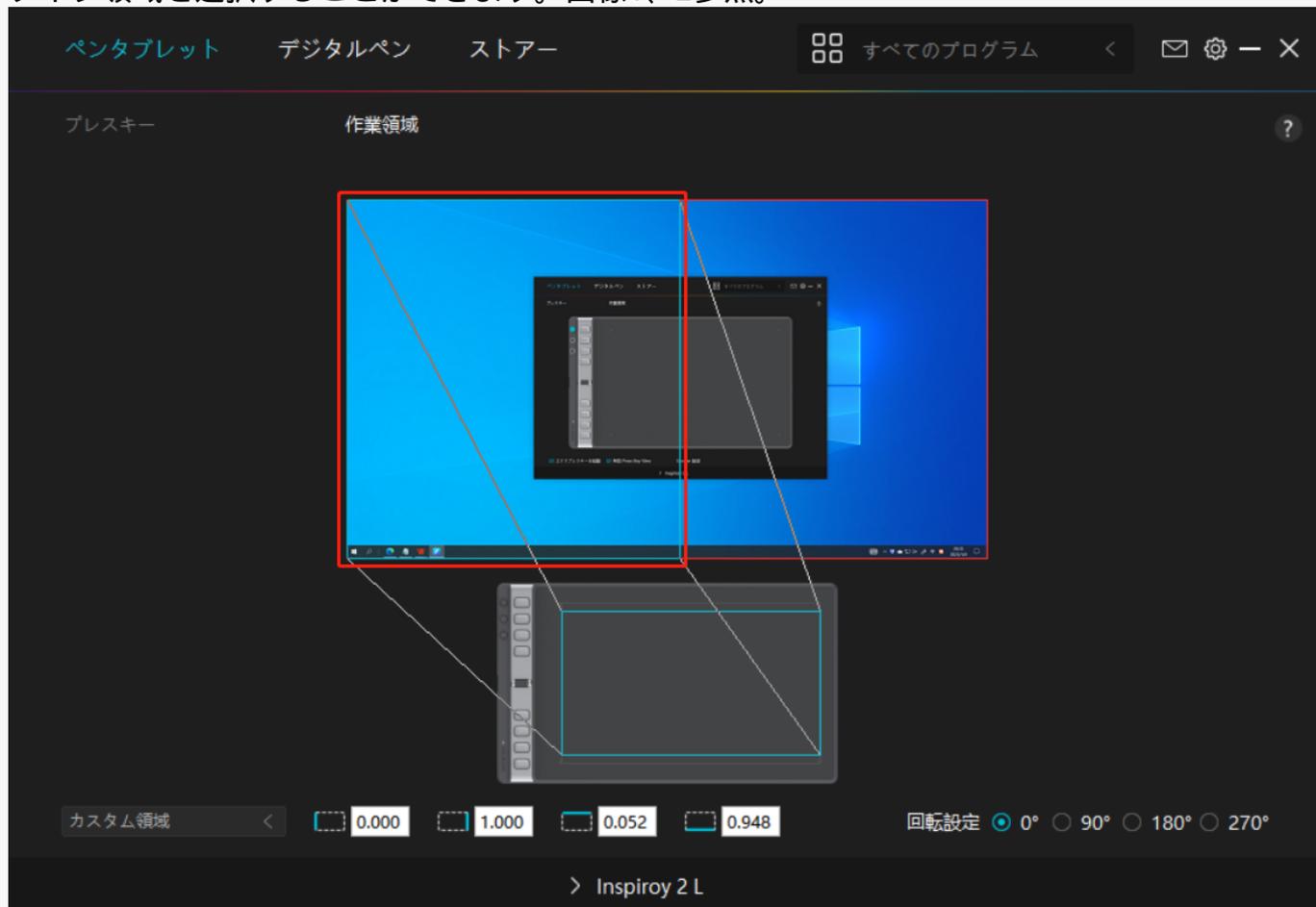
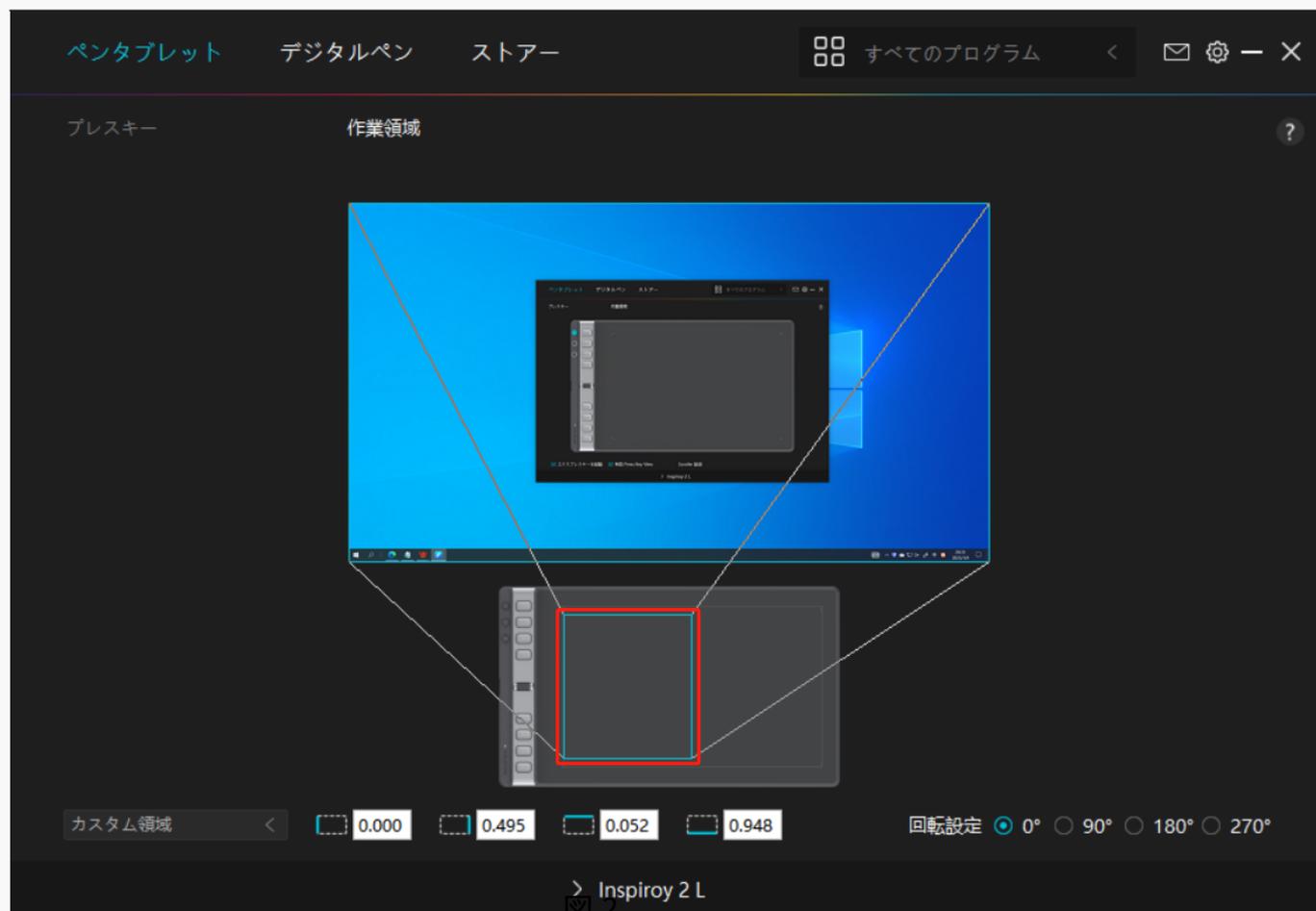
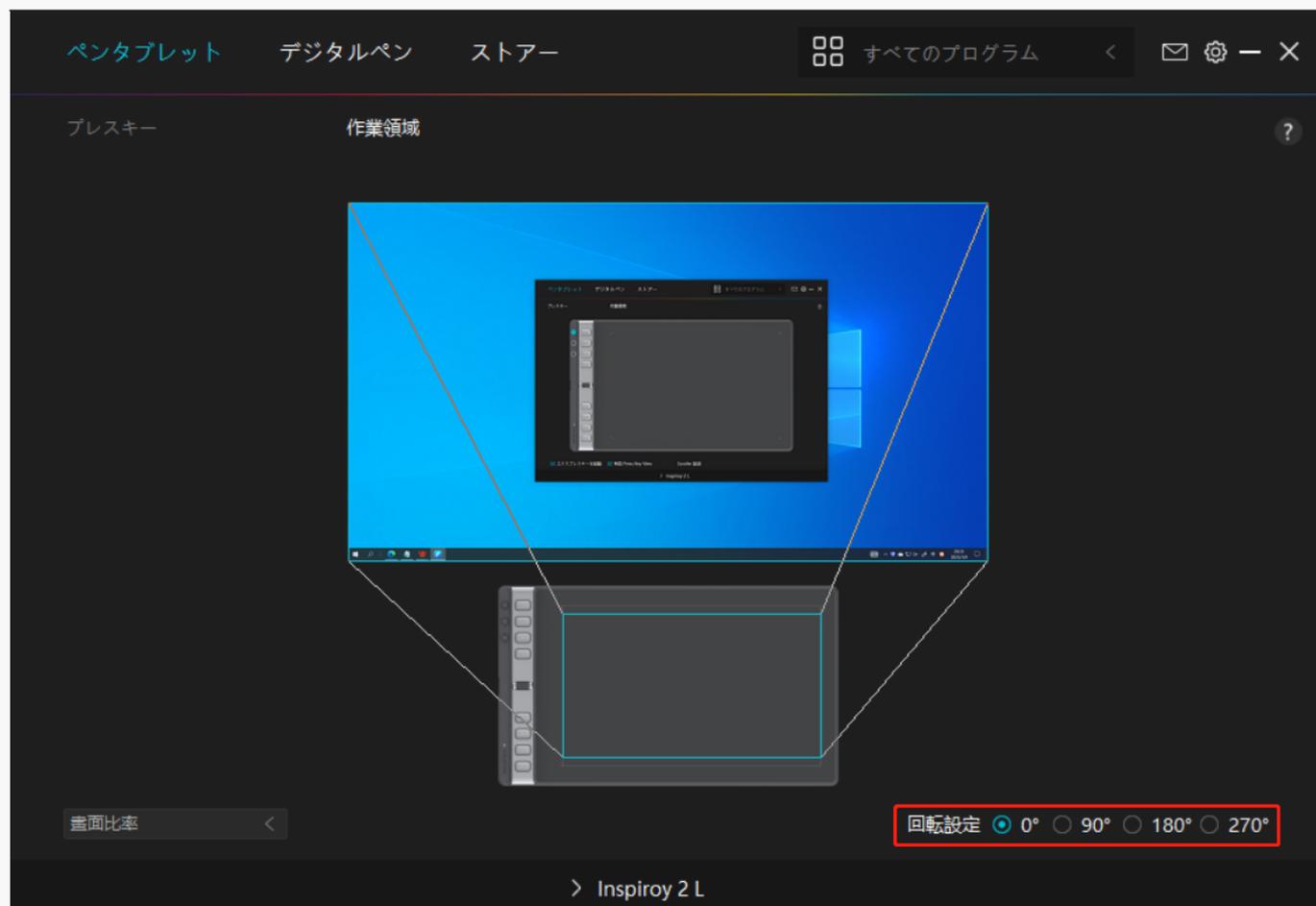


図 1



2. アクティブエリアの回転

ディスプレイの方向を利き手や環境に合わせて変更します,回転角度を0°、90°、180°または270°から選びます。

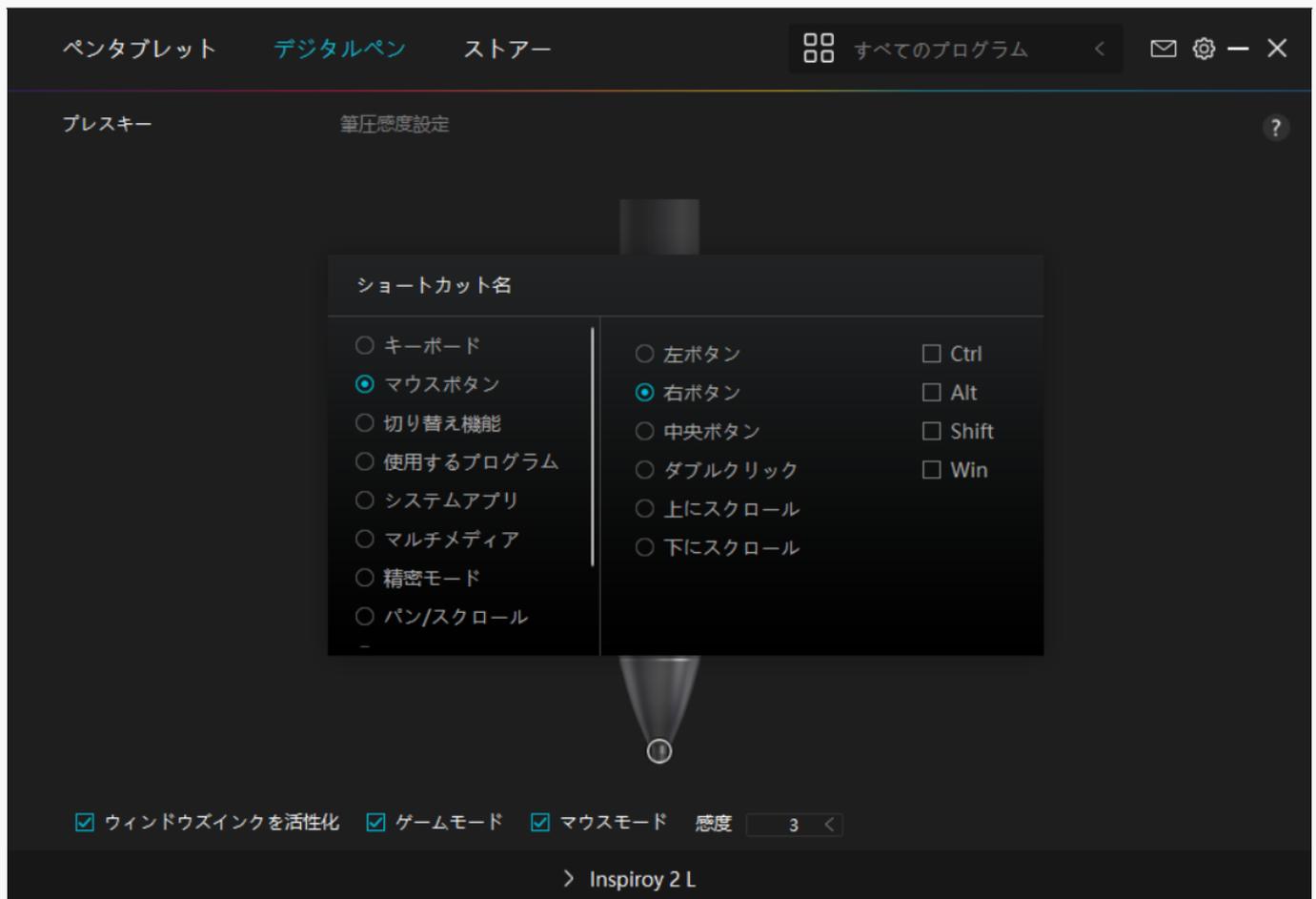


デジタルペンの設定

1. ショートカットキー

デジタルペンを使って、描画、書き込み、ファイルの移動、またはペンボタンでの機能呼び出しができます。

ペンボタンの設定は、本体ショートカットキーと同じ手順で行ないます。 [セクションに進む](#)



2.ペン先のアクティブ化

用途に合わせてペン先のアクションを選べる機能です。リストから有効/無効のいずれかを選んで設定してください。無効にするとカーソル移動のみをサポートし、クリックを無効化します。

。



3.Windows Inkの有効化

Microsoft Windowsは、デジタルペンによる手書き入力を独自にサポートしています。Microsoft Office、Windows Whiteboard、Adobe Photoshop、SketchBook 6などで手書き入力を使用するには、ドライバーで「Windows Inkを有効にする」にチェックを入れます。

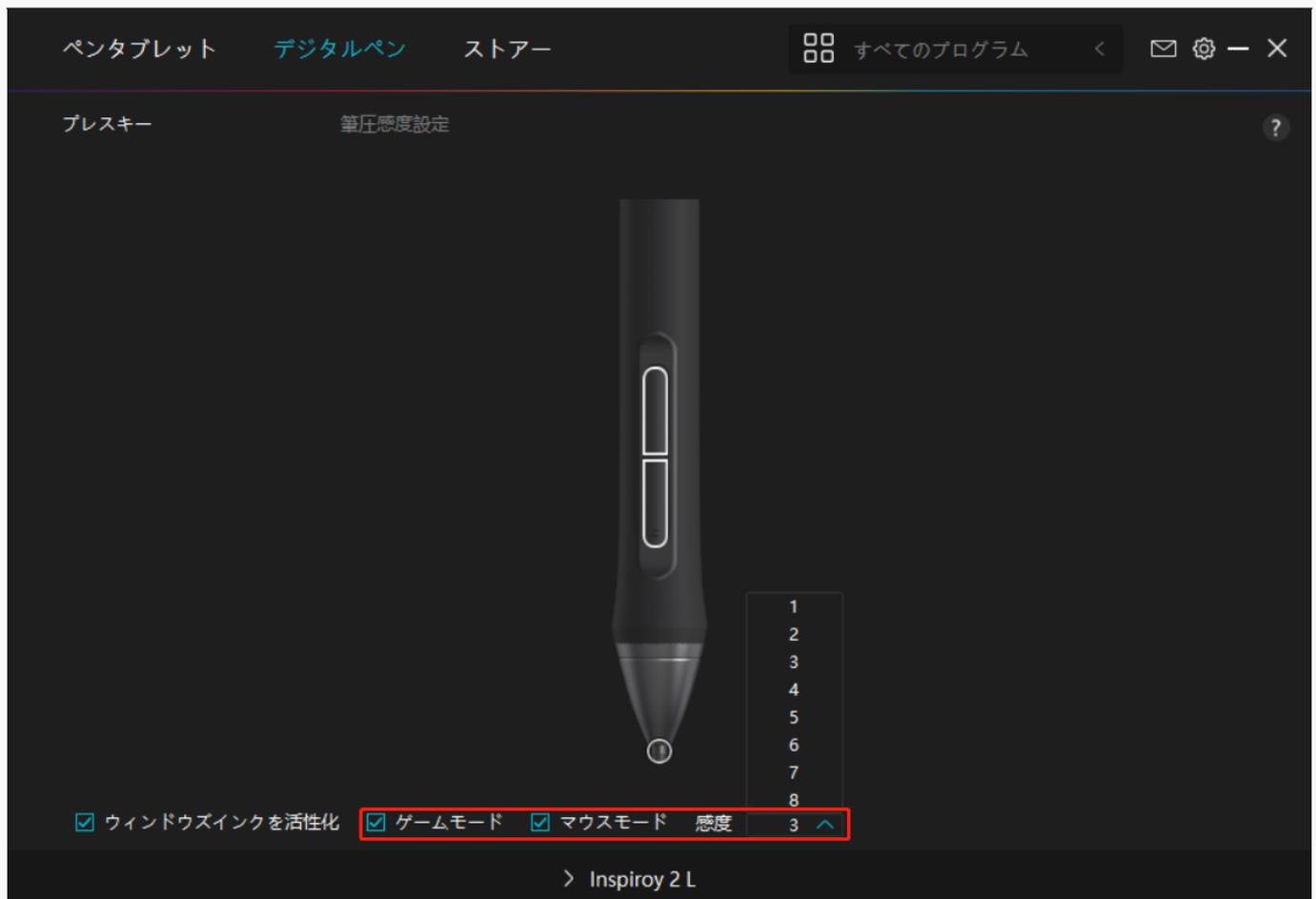


4.モードの切り替え

ゲームモード：OSUに最適化したモードです。このモードでは、ペンの動きに合わせてモニター上のカーソルが素早く動き、OSUを快適にプレイすることができます。OSU以外でのゲームモード使用は非推奨となります。

マウスモード：マウスパッドやトラックパッドのようにデジタルペンを使用できます。タブレット上でペン先を動かすと、ディスプレイ上のカーソルが連動して移動します。ペン先を持ち上げるとカーソルの移動が停止します。

感度設定ではカーソルの移動速度を8段階から設定できます。



5. 筆圧感度の調整

筆圧感度を設定する機能です。筆圧感度ボックス内のスライダーをドラッグしてカーブを調整します。リセットするには右上の「やり直し」をクリックします。5種のプリセットからレベルを選ぶこともできます。

1. クリック音や感触を設定

2. 筆圧感度のカーブを設定

3. 筆圧最大時のレベルを設定

- ・ 筆圧テストボックス内で線を描き、現在の筆圧感度を確認できます。

見づらくなったら上の [消去] をクリックし、適切な感度になるまで調整を行います。

- ・ カーブが急になるほど感度が高くなります。

ペンタプレット デジタルペン ストアー

すべてのプログラム < > 設定 閉

プレスキー 筆圧感度設定 ?

筆圧感度設定

筆圧感度設定

筆圧

筆圧

■ [しきい値]をク... ■ 感度

ソフト

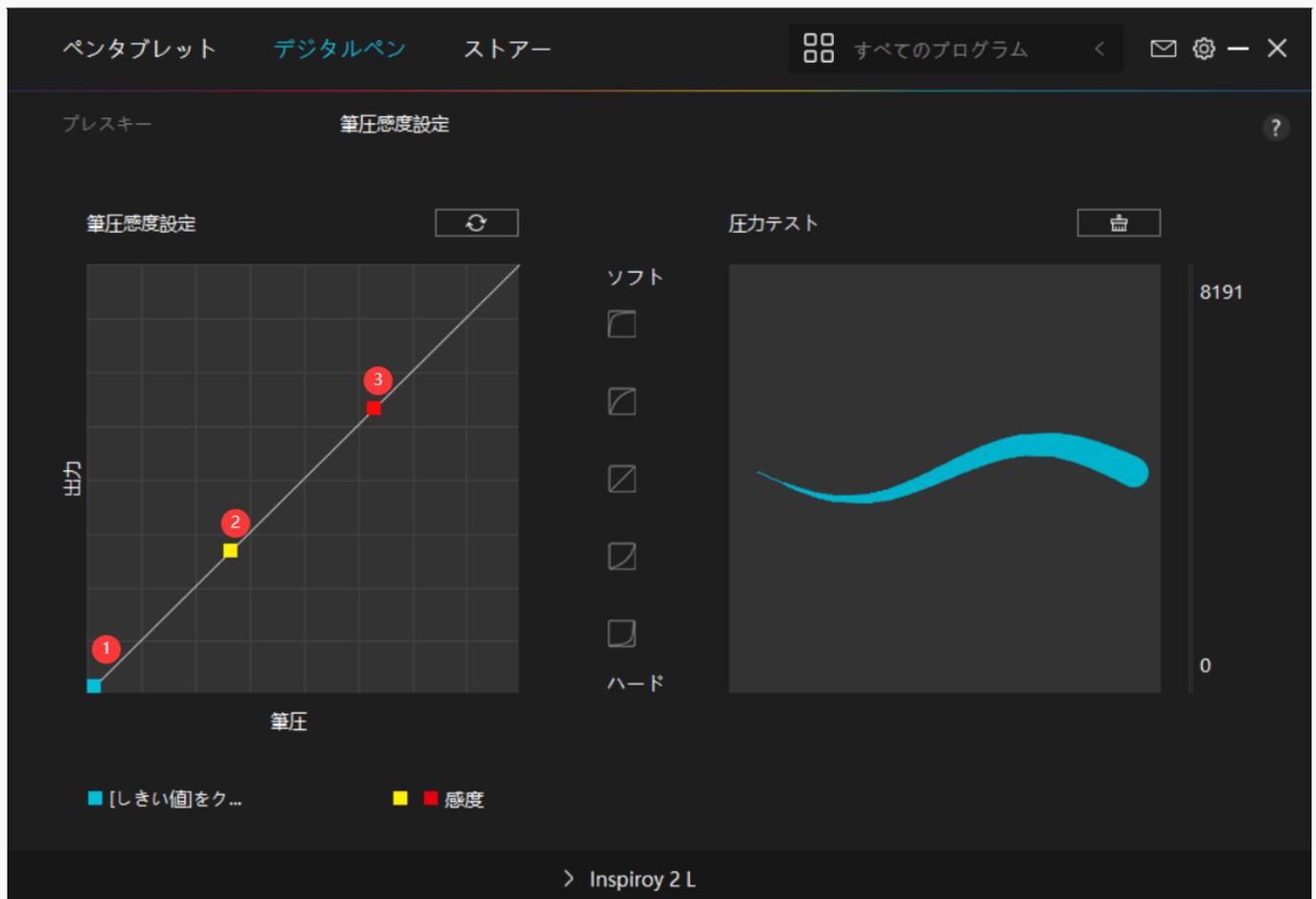
ハード

圧力テスト

8191

0

> Inspiroy 2 L

The screenshot shows a software interface for a digital pen. At the top, there are navigation tabs: 'ペンタプレット', 'デジタルペン', and 'ストアー'. A menu bar contains 'すべてのプログラム', '<', '>', '設定', and '閉'. The main content area is titled '筆圧感度設定' (Pen Pressure Sensitivity Settings) and includes a sub-header '筆圧感度設定' with a 'リセット' (Reset) button. On the left, a graph plots '筆圧' (Pen Pressure) on the x-axis and '筆圧' (Pen Pressure) on the y-axis. A diagonal line represents the sensitivity curve, with three points marked: 1 (blue square), 2 (yellow square), and 3 (red square). A legend below the graph identifies the blue square as '[しきい値]をク...' and the yellow/red squares as '感度'. To the right of the graph is a vertical list of checkboxes for 'ソフト' (Soft) and 'ハード' (Hard) settings. Further right is a '圧力テスト' (Pressure Test) section with an '実行' (Execute) button and a graph showing a blue wavy line representing pressure fluctuations. A vertical scale on the right of the pressure test graph ranges from 0 to 8191. At the bottom, there is a navigation arrow and the text '> Inspiroy 2 L'.

ドライバの設定

1. デバイス

ここでファームウェア版を閲覧し、デバイス診断ツールをクリックして実行します。



2.バックアップ

設定情報をインポート/エクスポートします。デバイスの入れ替えや故障時に備え、定期的にバックアップしてください。



3.一般設定

言語：ドロップダウンボタンをクリックすると、14種類の中から言語を切り替えることができます。

色：ドライバインターフェースの配色を変更します。

スタートメニュー：クリックして起動オプションを選択すると、「自動起動」、「新規メッセージの通知」、「自動更新」、「診断および使用データの共有」の有効化ができます。「診断および使用データの共有」を有効にすると、当社の製品およびサービスの向上に役立ちます。これらはいつでも無効にすることができます。

ホットキー：ドライバーをすばやく呼び出せるようホットキーを設定できます。ドライバページを開くときに押すキーを初期状態に戻したい場合は、「デフォルトに戻す」をクリックします。

管理者権限：この項目は、Windows OSでのみ利用することができます。ドライバにより、現在のドライバインターフェースが管理者権限で開かれているか否かが識別されます。この項目は、管理者権限で開いている場合は非表示となり、管理者権限で開いていない場合には表示されません。



4.その他

ドライバのバージョンを確認できます。「アップデートの確認」をクリックすると最新バージョンを確認できます。

新しいドライバがある場合は指示に従ってアップデートを行います。



デジタルペンの使い方

ペンの持ち方:

ペンを持つときと同じようにデジタルペンを持ちます。親指や人差し指でペンのキーを押せるように向きを調整してください。使用時に誤って触れないようご注意ください。

ご注意：ペンを使用しないときは、本機から離してペン立て等に置いてください。本機の上に載せたままにしておくと、マウスとの干渉や、パソコンのスリープモードに干渉する原因となります。

カーソルの移動:

カーソルを移動するには、タブレット表面からペン先を少し浮かせた状態でペンを動かします。

クリック:

クリックするにはペン先でタブレット表面を軽くタップします。マウスと同じように選択や強調表示に対抗しています。ダブルクリックするには、ペン先でタブレット表面を2回タップします。

ドラッグ:

ドラッグするには、ペン先でアイテムを選択し離さずに移動します。

ショートカットキーを活用する:

2つのペンボタンをドライバで個別に設定します。ペン先とタブレットの距離が10mm以上になるとペンボタンは機能しません。

ペン先を交換する:

ヒント：ペン先が摩耗したら新しいペン先と交換してください。

- 1.ペンホルダーを反時計回りに回転させ、交換用のペン先を取り出します。
- 2.ペン先クリップを通して古いペン先を引き抜きます。
- 3.新しいペン先を奥までしっかりと挿入します。



トラブルシューティング

カーソルが動くのに筆圧を検知しない

他のディスプレイドライバーを削除しなかった、またはグラフィックソフトウェアを実行したまま、本機のドライバーをインストールした可能性があります。

すべてのディスプレイドライバーを削除し、グラフィックソフトウェアを閉じてからもう一度ドライバーをインストールします。インストール後はコンピューターを再起動してください。

アプリケーションが筆圧感知に対応していない場合、筆圧感知機能は使用できません。

デジタルペンが使えない。

- 1.本機に付属していた純正ペンを使用してください。
- 2.ドライバーが正しくインストールされていることを確認してください。

本体のショートカットキーが使えない

- 1.ショートカット機能が有効になっているか確認してください。
- 2.ショートカットキーが正しく設定されているか確認してください。

コンピューターのスリープモードが動作しない

ペンを使用しないときは、本機から離してください。本機の上に載せたままにしておくとスリープモードに干渉する原因となります

デジタルペンのショートカットキーが使えない

ペン先とタブレットの距離が10mm以上になるとペンボタンは機能しません。作動範囲内にもかかわらず反応しない場合下記をご確認ください。

- ・ドライバーは正常に動作しているか
- ・ペンボタンに機能が割り当てられているか

上記を確認しても作動しない場合は弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

パソコンがペンディスプレイを認識しない

USBポートが正常に動作していることを確認してください。

USBポートが使用できない場合は他のUSBポートに接続してください。

デバイスに接続すると"Device Disconnected"と表示される。

上記のメッセージが表示された場合、以下をお試してください。

- ・ コンピュータまたはドライバを再起動する。
- ・ USBポートとUSB Type-Cケーブルの接続を確認する
- ・ USB Type-Cケーブルを再接続する
- ・ 最新のドライバをインストールする
- ・ ホワイトリストに追加する（macOSの場合）

問題が解決しない場合は [FAQ] をクリックしてトラブルシューティングをご覧ください。または当社カスタマーセンター（service@huion.com）まで電子メールにてお問い合わせください。